

津幡町の水道事業

2022年

津幡町産業建設部

上下水道課

目

次

I 事業の沿革と推移

| | | |
|---|-----------|----|
| 1 | 私たちの町・つばた | 1 |
| 2 | 水道事業の沿革 | 2 |
| 3 | 拡張事業の経過 | 9 |
| 4 | 第8次拡張事業概要 | 10 |
| 5 | 県水受水概要 | 10 |
| 6 | 業務の実績 | 11 |

II 施設

| | | |
|---|-------------|----|
| 1 | 津幡町上水道施設概要図 | 12 |
| 2 | 浄水施設フロー図 | 13 |
| 3 | 水源井取水能力 | 14 |
| 4 | 施設の概要 | 14 |
| 5 | 核施設所在地 | 16 |
| 6 | 水道管延長 | 17 |

III 配水・給水

| | | |
|---|---------|----|
| 1 | 取水量 | 18 |
| 2 | 配水量・給水量 | 19 |
| 3 | 配水量等の推移 | 20 |
| 4 | 口径別使用水量 | 21 |
| 5 | 用途別使用水量 | 22 |
| 6 | 水質検査結果 | 23 |

IV 給水・修繕工事

| | | |
|---|----------------|----|
| 1 | 給水工事受付 | 24 |
| 2 | 給・排水工事 指定工事業業者 | 24 |
| 3 | 指定登録申請手数料 | 24 |
| 4 | 量水器取替 | 25 |
| 5 | 漏水修理・修繕工事 | 25 |

V 水道料金・加入分担金

| | | |
|---|------------|----|
| 1 | 水道料金改定経過 | 26 |
| 2 | 量水器使用料改定経過 | 26 |
| 3 | 現行上下水道料金表 | 27 |
| 4 | 加入分担金改定経過 | 28 |
| 5 | 加入分担金調定額 | 28 |
| 6 | 口径別水道料金調定額 | 29 |
| 7 | 用途別水道料金調定額 | 30 |
| 8 | 供給単価及び給水原価 | 31 |

VI 財 政

| | | |
|---|----------|----|
| 1 | 令和3年度決算 | 32 |
| 2 | 損益計算書 | 33 |
| 3 | 貸借対照表 | 34 |
| 4 | 資本的収支明細書 | 37 |
| 5 | 費用構成表 | 38 |
| 6 | 企業債現在高 | 39 |
| 7 | 経営分析 | 40 |

VII 機 構・職 制

| | | |
|---|-------|----|
| 1 | 機構・職制 | 43 |
| 2 | 事務分掌 | 44 |

VIII 簡易水道

| | | |
|---|--------------|----|
| 1 | 施 設 | 46 |
| 2 | 簡易水道料金 | 46 |
| 3 | 簡易水道加入分担金 | 46 |
| 4 | 簡易水道事業特別会計決算 | 47 |

IX その他の水道

| | | |
|---|--------|----|
| 1 | その他の施設 | 48 |
|---|--------|----|

I 事業の沿革と推移

1 私たちの町・つばた

2 水道事業の沿革

3 拡張事業の経過

4 第8次拡張事業概要

5 県水受水概要

6 業務の実績

1 私たちの町・つばた

(位置・交通)

津幡町は石川県のほぼ中央に位置し、北陸の中核都市金沢市から I R いしかわ鉄道線または J R 七尾線で津幡駅まで約 10 分、自動車では国道 8 号線で約 25 分、また北陸自動車道金沢東インター、森本インターからは約 10 分という距離にあります。古くから交通の要衝として栄えてきた本町は、平成 20 年 3 月の津幡北バイパス全線開通により、加賀、能登、富山方面への交通アクセスとしてまた物流拠点として交通の重要な役割を果たしています。

(土地・自然)

町の面積は 110.59 km² で、東部は低い丘陵地が連なり、その谷間を縫うように集落が枝状に点在、西部は幅約 2～3 km に亘り南北に平地が広がり東部承水路を跨ぎ湖東へと続き、そして中央部には町の面積の 10 分の 1 を占める全国屈指の森林公園があります。また往時から白鳥の飛来で知られる河北潟には日本海側最大級の規模を誇る石川県津幡漕艇競技場があり、歴史国道に認定されている「北陸道」の倶利伽羅峠には日本三不動の一つと言われている倶利伽羅不動尊と、木曾義仲率いる源氏と平家が争った「火牛の計」で有名な倶利伽羅古戦場を有しております。

(人口・産業)

町の人口は、37,520 人（令和 4 年 3 月 31 日現在）で、昭和 45 年以降ゆるやかな増加が続きましたが、平成に入ってから増加傾向が加速し、令和 2 年の国勢調査ではほぼ横ばいとなっています。また産業は旧市街地の空洞化が懸念される一方で、金沢市の近郊であるため、郊外での大型商業施設などの進出が進み、今後益々の発展・飛躍が予想されます。

(歴史・沿革)

約 4,500 年前には、縄文人が住んでいました。弥生時代には、日本海に口を開いていた河北潟の入江が閉ざされ、水田が作られるようになりました。奈良時代の駅馬伝馬の制では深見駅が津幡辺りにあったとされ、「交通の要衝津幡」の原点となりました。さらに、約 400 年前には、加賀藩前田家が関ヶ原合戦をひかえ、津幡宿と竹橋宿を整備し、北陸道と七尾街道を集結する宿場町として、大きく変化を遂げました。明治 22 年の町村制施行により、津幡、清水、庄、加賀爪の 4 か村が合併した旧津幡町や中条村、井上村、英田村、種谷村、笠井村、笠野村、河合谷村、萩坂村、倶利伽羅村の 10 町村が成立しました。昭和 29 年 3 月 31 日から同 32 年 2 月 1 日にわたり、旧津幡町、中条村、井上村、英田村、笠谷村、河合谷村、倶利伽羅村、森本町字浅谷の区域を合併して、現在の津幡町が誕生しました。

2 水道事業の沿革

津幡町の水道事業は、昭和31年3月井上地区簡易水道に始まり、昭和32年に上河合区簡易水道、潟端地区簡易水道、そして津幡地区簡易水道が4,500人の給水人口をもって設置され、昭和34年には英田地区簡易水道、昭和35年に笠谷地区簡易水道、昭和46年に桜地区簡易水道、昭和48年に大畠区飲料水供給施設、昭和51年に木窪区簡易水道、昭和63年に上大田区簡易水道が設置されました。

創設以来簡易水道の統合を行い、8次にわたる拡張事業を実施し、現在は上水道1、簡易水道3となっています。

(創設及び創設変更)

—昭和32年9月16日認可—

津幡町のうち、津幡地区（津幡、清水、庄、加賀爪）は、古来より宿場町として栄えてきたが、良質の飲料水に乏しいため、地区住民の大部分は往時から苦労を続けてきた。住民の福祉増進と地域の発展を期し、この飲料水不足を解消するため、津幡地区並びに接続する横浜、杉瀬の地域を給水区域とする津幡地区簡易水道を事業費27,124千円、計画給水人口4,500人、1人1日最大給水量150ℓ、1日最大給水量675m³の計画で国庫補助事業として施行した。

また、昭和33年8月19日、既設給水区域に倉見、五月田（庄の一部）の区域を加え、計画給水人口4,850人、1人1日最大給水量150ℓ、1日最大給水量727m³とした。

(第1次拡張事業)

—昭和35年3月31日認可—

東荒屋、七野及び竹橋地区は、往時から飲料水に恵まれず、灌漑用又は雨水を貯えて飲料に供していたので悪疫がしばしば発生し、良質の飲料水の確保が絶対必須の要件であったため、関係住民協議のうえ簡易水道の布設を計画し、数年前より随所において水源の試掘を行ったが適当な地下水が得られず、金沢大学の地質学担当教授による付近一帯の水脈等の現地調査においても、当該地区で地下水を求めることは絶対不可能と断定され、地下水を断念することとなった。

その後農業貯水池を利用できないか水質試験も実施したが、いずれも飲料不適の判定を受け、当該地域の簡易水道布設は現実不可能となった。

しかし、水道を布設することが緊要であり、あらゆる角度から検討した結果、既設の津幡地区簡易水道から引水する以外に当該地区の水道を実現する方策

がなく、津幡地区簡易水道を上水道に変更し、これを拡張して当該地域へ給水することとし、浅田及び既定給水区域へも配水管を布設した。

(第2次拡張事業)

—昭和37年2月19日認可—

津幡町水道事業は、円滑な運営の下に着々とその実績を伸ばしてきたが、給水区域内の人口増加及び住宅、工場、店舗等の建設が増加し、水道給水量の上昇が急激であり、加えて各戸の使用水量の増大により、既設の水源井だけでは、その需要に対応できない状況に至った。また、本町は金沢市に隣接し、その衛星都市的性格を備え、住宅地、工場用地として各種の好条件を有することから、石川県と協議を行って、津幡町総合開発事業を計画し推進することとなり、給水区域に北中条を加えた。

これにより水道水の需要は、益々激増することとなるため、新たに第2水源（1日最大揚水量800m³）を鑿井し、計画給水人口を9,000人、1人1日最大給水量を200ℓ、1日最大給水量1,800m³とした。

(第2次拡張事業変更)

—昭和39年12月26日認可—

津幡町上水道は、新たに第2水源井（庄地内）を鑿井し、昭和39年度の単独事業（事業費15,000千円、うち起債10,000千円）として第2次拡張事業を施行中であつたが、第2水源井の揚水を行ったところ、庄に隣接する舟橋（戸数95戸）の既設井戸の大部分が枯渇したため、舟橋地区に対し飲料水の供給をしなければ第2水源井を使用することができなくなった。そこで舟橋の区域を新たに給水区域に加え、飲料水枯渇に対する補償として配水施設を整備することとなった。

また、北中条地内に国立工業高等専門学校の設置が決定し、昭和40年度からその建設工事が施工されることとなった。同校の生徒1,300人に対する飲料水並びに実験用等に水道水の供給が必要となり、第1、第2の両水源だけでは供給できないため第3水源井を鑿井し、さらに1人1日あたり給水量の増加並びに人口増加率1%を見込み、計画目標年次を昭和60年度とする事業変更を行い、計画給水人口11,000人、計画1日最大給水量を2,660m³とした。

(第3次拡張事業)

—昭和43年12月27日認可—

津幡町水道事業は、計画変更の認可を受けて昭和39年度から3か年継続で第2次拡張事業を施行していたが、その後の町勢の伸展は著しく、昭和39年の計画変更時の予測を遥かに上回る急激な人口増加を示した。

本町は、金沢市に隣接し、住宅地として好条件を有しており、公営・民営等

の宅地造成事業が各所において施工され、県営住宅、民営共同住宅をはじめ一般個人住宅が年間200戸以上建設され、給水区域内人口も年間400～600人程度増加している。近年の実績によっても人口増加率は約4%におよび今後はさらにこれを上回るものと推測された。また、経済の高度成長による生活様式の変化は多量の水を必要としており、水道の需要水量は急激に増大しつつあるため、今回の事業計画変更が必要とされるに至った。

なお、今回の変更は、計画給水人口11,000人、1日最大給水量3,520m³、計画目標年次を昭和49年度（既計画の目標年次は昭和60年度）に繰上げ短縮することとした。この変更は、一見既計画より後退した感じがするが、現状においては水道用水の全てを地下水に依存せざるを得ない実情にあり、この地下水で多量の取水を期待することは困難であることからやむを得ず今回の計画とした。しかしながら、将来の需要に対応できる水道用水は、是非ともこれを確保する必要があるので、今後は地下水のみに依存することなく表流水を利用すべく別途その計画を進めており、今回の目標年次内に河川の表流水の取水権を得るべく鋭意努力中であり、その取水権を得られた時期において改めて大幅な事業の拡張と長期にわたる計画を算定する。

（第4次拡張事業）

—昭和48年6月12日認可—

昭和43年12月に第3次拡張の認可を受けた後、昭和52年に県営水道を受入れの計画もあり、全体的な計画を見直すべく考慮していたが、北中条（既給水区域内）に実質的な配水が望まれ配水管布設を行わなければならない状態となり、かつ、給水量及び給水人口も年々増加しており、県営水道の受入れ年度である52年まで現状のまま放置することができなくなったため、第4次拡張事業として、第6水源井の鑿井と導水管及び北中条地内の配水管布設を行った。

（第5次拡張事業）

—昭和49年2月8日認可—

近年配水量の増加に伴い、配水ポンプの容量不足及び老朽化による水圧不足が現れ、配水ポンプの改良が余儀なくされた。また、塩素ガスによる滅菌は危険性が伴うので次亜塩素酸ソーダによる滅菌処理が望まれ、改良を行う。

刈安及び別所地区においては、近年、水質の悪化、水量不足が目立ち上水道からの配水が望まれるようになってきたので、配水管の拡張を行う。既設給水区域である竹橋、七野においては、既設竹橋加圧ポンプ場がほとんど作動していないので、このポンプ場を改良増設して今回拡張区域も同時に配水できるものとした。森林公園においては、昭和48年の夏季、上水道からタンク車により給水していた状況であり、配水及び送水施設の拡張が必至となった。

これらの各種条件により、県営水道の受入れの昭和52年まで現状のまま維持することが困難となったので、今回の拡張を行う。

なお、森林公園関係においては、県営水道受水後の小熊及び池ヶ原方面の配水を考慮して拡張計画を行った。

(第5次拡張事業変更—第1回) 一昭和50年3月28日認可—

第5次拡張事業計画を基本として昭和49年度事業を行ってきたが、その後、森林公園の配水池直下の笠谷簡易水道の水源が水量不足をきたしたので、上水道から給水することとした。また、森林公園施設への給水及び小熊、平野、池ヶ原、八ノ谷、大熊、吉倉、明神、井野河内、浅谷にも給水を行い、これらの区域の公衆衛生の向上を図ることとした。これにより本町の既設簡易水道を含めるとほぼ全域に配水できることになる。

なお、今回の基本計画は、昭和53年度受入れの県営水道受水後において平野部の簡易水道の全部を統合できるものとした計画を基本として配水管の布設を行うものとし、津幡バイパスの道路工事に併設して将来の配水管を布設する。また、野山団地と杉瀬間に太白台小学校が建設されることとなり、さらにこの野山団地周辺に団地造成の計画があり、今回この高台に津幡第1配水池を設け、倉見、宮谷方面の配水を行い、水圧不足の改善を行った。

(第5次拡張事業変更—第2回) 一昭和51年3月12日認可—

第5次拡張事業変更計画を基本として昭和50年度の事業を行ってきたが、その後給水区域の拡大、水源鑿井の老朽化に伴う水源水量の不足、水質の悪化、赤水発生等により、水源水量の補充、浄化装置の設置が余儀なくされ、今回既設浄水場内の第1水源鑿井の掘替えにより水量の補充を行い、密閉圧力式急速ろ過機2基を設置し、除鉄、除マンガンを行った後配水する。また、4号、5号配水ポンプの配水能力が低下したので、今回ポンプを入替え配水量のアップを図る。

また、桜地区簡易水道は、水源水量の不足をきたしたので、上水道と統合し給水する。なお、東荒屋、明神、井野河内、浅谷は、今回第1配水池から配水を行う。

種配水区は、高区150mm配水管から75mm送水管で分岐し、途中、減圧槽を設け集落南東部高台に種配水池を建設し、種、中山、上矢田及び下矢田へ配水する。また、各配水池の水位及び流量を浄水場に伝送し、水位の監視、流量の記録、積算を行えるものとした。

なお、昭和54年度、県営水道受水後の自己水源は、昭和62年度において5,000m³/日とし、不足分を県水から補充するものとして、今回浄水場整

備の計画を行った。

(第6次拡張事業)

—昭和52年4月5日認可—

第5次拡張事業は、県営水道受入計画を基本として上水道拡張事業を行ってきた。この受入計画を計画目標年次昭和61年度として第6次拡張事業を計画する。県営水道の受入れが行われる昭和54年度にあわせて、字庄地内に受水槽1池3,925^m3を設け、これより各地区へ配水する。また、これらに伴う県水送水管の布設並びに上水道配水管の布設を行う。

旧市街地周辺の潟端、井上、英田の各地区簡易水道は、現在、鑿井を設け、圧力タンク又は配水ポンプにより各地区へ配水しており、「ランニングコスト」が高くついている。そこで今回、井上、英田、潟端地区簡易水道を上水道に統合し、庄受水槽から自然流下による配水を行うための配水管の拡張整備を行う。

また、現在、上水道給水区域に入っていない地区から上水道給水の要望があり、これらの地区を県営水道受入後に上水道給水区域に入れるものとし、各地区の送配水施設の新設を行った。

(第6次拡張事業変更)

—昭和58年4月25日認可—

第6次拡張事業は、計画目標年次昭和61年、計画給水人口20,000人、計画1日最大給水量16,400^m3/日であり、県営水道受水計画を基本とし、上水道拡張事業を行ってきたが、近年、市街地周辺、特に津幡野山地区、太田地区、潟端地区における団地造成に伴う人口の増加が著しく、また、未加入地域で上水道の配水管布設と同時に、ほとんどの家庭が上水道に加入した結果、昭和56年において給水人口20,540人となり、既に計画給水人口をオーバーしており、給水量については上昇率が鈍化傾向にあったため、今回第6次拡張事業変更計画として給水人口及び給水量の見直しを行った。

(第7次拡張事業)

—平成元年11月22日認可—

拡張事業の水需要計画については、常に地域住民の生活環境に傾注し、安全でおいしい水を安定して供給するもので、災害発生時においても地域の住民が安心して生活ができるようライフライン機能及び都市機能の確保を図る必要がある。今回、太田、潟端及び南中条等中条地区（直接配水区）においては、金沢市と隣接していることもあり大小の宅地造成が進み、人口増加が他地区に比べ著しく、以前の拡張配水計画を大きく上回り、災害及び事故発生等も予想し、配水幹線管網計画も取り入れ、今後も増加する需要に対応する。また、第2配水区においては、町土地開発公社の計画による津幡町工業団地計画が明示され、先に建設計画表明のあった倶利伽羅不動寺及びレジャー施設を含む将来

予想される門前町も含めて基幹となる施設整備を行う計画である。

上水道給水区域は、平野部及び丘陵地帯を含む広大な給水区域を有し、配水区の高低差に加えJR北陸本線（現IRいしかわ鉄道線）及び七尾線そして国道等により分断、細分化され、送配水施設が非常に多く、これらの施設の適切な集中監視制御が最も重要であり、これらを一括統合して管理できる管理棟を建設し、取水、導水及び浄水態勢を整え受水、送水及び配水に万全を期するよう改良を行った。

（第7次拡張事業変更一第1回） 一平成3年1月11日認可一

第7次拡張事業は、平成元年11月に事業認可を受け、現在の直接配水区及び第2配水区を中心として施設の拡張、整備を行い、水需要に対応すべく事業を進めていた。

今回水道を布設する市谷及び彦太郎畠地区は、町中心部から北東へ約10km離れ、富山県境に近い山間地である。この地区は、現在各戸単位で山谷からの谷水や湧き水等により飲料水を得たり、市谷地区の一部では、地滑り防止対策で行った集水井戸から湧き出した水を飲用にしていたが、水質の悪化、水量不足が著しくなってきた。また、近年、山間の人口減少地区においても、生活の向上により渇水期には飲料水の水量不足が目立ってきた。

この拡張を行おうとする付近では、良質で十分な水量の水源は期待できないので、今回上水道（高区配水区八ノ谷地区）から水道水の供給を行うものとし、安全で良質な水を円滑に配水して生活環境の向上を図る。

今回の拡張区域は、今後の人口増加はあまり期待できない地域であり、今後の水需要予測において簡易水道施設基準を計画の基本として算定を進めるもので、この拡張地区の計画給水人口及び1日最大給水量は、210人、 $52\text{ m}^3/\text{日}$ であり、水量的には全体計画量の約3.8%で、計画配水量、送水及び配水施設等に基本的な余裕があり、既認可第7次拡張事業計画に影響を及ぼすものではない。水需要予測としては、第7次拡張事業計画書を基に計画目標年次を同じ平成10年度とし、市谷及び彦太郎畠地区の給水開始年度の平成4～5年度にそれぞれの人口及び給水量を加算して、認可の事業計画変更を行った。

（第7次拡張事業変更一第2回） 一平成8年8月30日認可一

第1回変更時の目標年次平成10年度における計画給水人口は25,960人、計画1日最大給水量は $13,552\text{ m}^3/\text{日}$ となっていたが、平成4年度末には既にその計画を上回ったため第2回の変更を行った。

また、町中心部から東北東方向へ約6.5km離れた富山県境近くの筋谷地区では沢水や湧水等により生活を営んでいたが、ここ数年の渇水期には飲料水

の確保もままならず、水道水をポリタンクにて各戸に配給するような状況となった。さらに、当地区には河北郡広域事務組合が建設の焼却灰埋立場及び最終処分場の管理棟への給水も必要となってきたことから、今回の変更で給水区域の見直しも同時に行った。新たに給水区域に加えられた地区は、苜谷及び大畠地区並びに石川県住宅供給公社が宅地造成をする井上の荘で、苜谷の工事は、平成8年度で完了した。

(第8次拡張事業)

—平成10年12月21日認可—

第8次拡張事業は、目標年次を平成32年度、計画給水人口を43,650人、計画1日最大給水量を21,000 m^3 /日とし、人口が急増している町南部地域の水圧低下を解消するため、新たに太田地内において5,058 m^3 の受水槽を設け県水の2点受水を行い、長期にわたり水道水の安定供給を図るよう施設の増強を実施する。

太田受水槽からの配水は、庄受水槽と連携を保ちながら、JR北陸本線（現IRいしかわ鉄道線）を横断し太田地内から町中心部へ供給するとともに、旧国道8号沿いの第2配水区へ供給する。

さらに、富山県境近くの笠池ヶ原地区では、営農飲雑用水施設はあるが渇水期の水量不足、雨期の濁水の混入等安定的に飲料水を確保できない状況にあるので給水区域に取り込み、施設の統合整備を行うこととした。今回の拡張計画により笠谷地区全域を上水道の給水区域に包括することとした。

(金沢市との水道管連絡事業)

平成20年1月18日に締結した「金沢市・津幡町災害時相互応援協定」に基づき、震災等災害時に大規模な断水となるのを避け、安全で安心なライフラインの確保と安定給水を図ることを目的に、金沢市と相互の水道管を連結し、緊急時の給水強化及び給水拠点として相互に応援給水するための水道管連結工事（事業費23,520千円）を太田地内で行なった。

3 拡張事業の経過

| 項目 経過 | 認可年月日 | 計画給水区域 | 計画 給水人口 | 計画一日 平均 給水量 | 計画一人 一日最大 給水量 | 計画一日 最大 給水量 | 目標年次 | 計画事業費 |
|----------------------|---------------------------|---|------------|-------------------|---------------------|-------------------|-------|-----------|
| | | | 人 | m ³ | L | m ³ | 年度 | 千円 |
| 創設 | 昭和32年 9月16日 第1015号 | 字津幡、清水、庄、加賀爪、 横浜、杉瀬 | 4,500 | 450 | 150 | 675 | S. 43 | 27,124 |
| 創設変更 | 昭和33年 8月19日 第650号 | 既設給水区域に字倉見、五 月田（庄の一部）の区域 を加える。 | 4,850 | 485 | 150 | 727 | S. 43 | 4,376 |
| 第1次拡張 | 昭和35年 3月31日 第289号 | 既設給水区域に字浅田、東 荒屋、七野、竹橋を加え る。 | 6,400 | 640 | 150 | 960 | S. 50 | 10,000 |
| 第2次拡張 | 昭和37年 2月19日 第371号 | 既設給水区域に字北中条 を加える。 | 9,000 | 1,350 | 200 | 1,800 | S. 59 | 15,000 |
| 第2次拡張 変更 | 昭和39年 12月26日 第4054号 | 既設給水区域に字舟橋を 加える。 | 11,000 | 2,110 | 242 | 2,660 | S. 60 | 48,000 |
| 第3次拡張 | 昭和43年 12月27日 第1244号 | 既設給水区域に野山団地 を加える。 | 11,000 | 2,750 | 320 | 3,520 | S. 49 | 71,913 |
| 第4次拡張 | 昭和48年 6月12日 第464号 | 給水区域に変更はないが、 既設給水区域である字北 中条一円に配水管を延長 する。 | 11,100 | 3,996 | 450 | 4,995 | S. 52 | 25,500 |
| 第5次拡張 | 昭和49年 2月8日 第51号 | 既設給水区域に字大坪、別 所、下藤又、仮生、材木、富 田、刈安、越中坂、坂戸、下 中及び森林公園の一部を 加える。 | 12,500 | 4,600 | 450 | 5,825 | S. 52 | 227,000 |
| 第5次拡張 変更 (第1回) | 昭和50年 3月28日 第162号 | 既設給水区域に字小熊、大 熊、平野、池ヶ原、八ノ谷、 吉倉、明神、井野河内、浅 谷、森林公園の全体を加 え、笠谷地区簡易水道を統 合する。 | 12,950 | 4,982 | 450 | 6,237 | S. 53 | 700,000 |
| 第5次拡張 変更 (第2回) | 昭和51年 3月12日 第136号 | 既設給水区域に字種、中 山、原を加え、桜地区簡易 水道を統合する。 | 14,400 | 5,200 | 507 | 7,600 | S. 53 | 416,000 |
| 第6次拡張 | 昭和52年 4月5日 第240号 | 既設給水区域に字加茂、南 中条、太田、上藤又、上野、 河内、九折、籠月、市谷、興 津、上矢田、下矢田を加え、 潟端、井上、英田の各地区 簡易水道を統合する。 | 20,000 | 10,600 | 820 | 16,400 | S. 61 | 1,514,613 |
| 第6次拡張 変更 | 昭和58年 4月25日 第300号 | 既設給水区域に字湖東、緑 が丘を加える。 | 27,000 | 9,180 | 485 | 13,100 | S. 66 | 変更なし |
| 第7次拡張 | 平成元年 11月22日 第726号 | 給水区域に変更はない。 | 25,750 | 9,453 | 524 | 13,500 | H. 10 | 1,106,682 |
| 第7次拡張 変更 (第1回) | 平成3年 1月11日 第2号 | 既設給水区域に字彦太郎 島を加える。 | 25,960 | 9,495 | 522 | 13,552 | H. 10 | 189,460 |
| 第7次拡張 変更 (第2回) | 平成8年 8月30日 第675号 | 既設給水区域に字蒔谷、大 島を加える。 | 31,740 | 10,760 | 452 | 14,350 | H. 10 | 103,468 |
| 第8次拡張 | 平成10年 12月21日 第866号 | 既設給水区域に字笠池ヶ 原を加える。 | 43,650 | 16,790 | 481 | 21,000 | H. 32 | 2,878,763 |

4 第8次拡張事業 概要

- (1) 給水区域 字笠池ヶ原地区の追加
 (2) 計画目標年度 令和2年度
 (3) 計画給水人口 43,650人
 (4) 計画給水量

| 一人1日最大 | 1日最大 | 一人1日平均 | 1日平均 |
|---------------------|---------------------------------|---------------------|---------------------------------|
| 481 ^{リットル} | 21,000 ^{m³} | 385 ^{リットル} | 16,790 ^{m³} |

(5) 主要事業計画

・取水施設 第1水源井鑿井

・配水施設 ①太田受水槽築造 PC造り V=5,058^{m³}
 (平成13年度完成)

(内タンク径 20.0m)

有効水深 H=8.0m

場内配管他 SDIP. NSDIP φ200mm~φ600mm

場内電気計装設備一式

②大畠配水池 SUS造り V=18.0^{m³}
 (平成14年度完成)

③配水管新設 φ75~600mm L=22,765m

5 県水受水概要

| 区分 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 |
|---------------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 一日最大 受水量 | 10,000 ^{m³} | 10,000 ^{m³} | 12/31まで 10,000 ^{m³} 1/1から 9,520 ^{m³} | 9,520 ^{m³} | 9,520 ^{m³} | 9,520 ^{m³} | 9,520 ^{m³} | 9,520 ^{m³} |
| 一日当り 責任水量 | 7,000 ^{m³} | 7,000 ^{m³} | 12/31まで 6,000 ^{m³} 1/1から 5,712 ^{m³} | 5,712 ^{m³} | 5,712 ^{m³} | 5,712 ^{m³} | 5,712 ^{m³} | 5,712 ^{m³} |
| 受水単価 1 ^{m³} 当り | 99円 | 99円 | 99円 | 99円 | 99円 | 99円 | 99円 | 99円 |

6 業務の実績

| 区 分 | 単位 | 29年度 | 30年度 | R元年度 | 2年度 | 3年度 |
|------------------|----------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 行政区域内世帯数 | 世帯 | 13,877 | 14,064 | 14,251 | 14,452 | 14,642 |
| 行政区域内人口 A | 人 | 37,618 | 37,603 | 37,484 | 37,485 | 37,520 |
| 給水区域内人口 B | 人 | 37,139 | 37,148 | 37,044 | 37,059 | 37,122 |
| 現在給水人口 C | 人 | 37,009 | 37,090 | 36,977 | 36,921 | 37,025 |
| 普及率 C/A | % | 98.4 | 98.6 | 98.7 | 98.7 | 98.7 |
| 給水普及率 C/B | % | 99.6 | 99.8 | 99.8 | 99.8 | 99.7 |
| 給水件数 | 件 | 14,581 | 14,758 | 14,925 | 15,113 | 15,113 |
| 総配水量 D | m ³ | 4,055,643 | 4,037,240 | 4,032,931 | 4,014,825 | 4,015,163 |
| 1日平均配水量 E | m ³ | 11,111 | 11,061 | 11,019 | 11,000 | 11,000 |
| 1日最大配水量 | m ³ | 13,872 | 12,417 | 11,932 | 12,575 | 12,853 |
| 総給水量 (有収水量) F | m ³ | 3,721,333 | 3,719,742 | 3,600,005 | 3,617,811 | 3,669,900 |
| 1人1日平均給水量 | ℓ/人日 | 275 | 275 | 266 | 268 | 272 |
| 給水戸数 | 戸 | 13,575 | 13,811 | 14,010 | 14,158 | 14,372 |
| 有収率 F/D | % | 91.8 | 92.1 | 89.3 | 90.1 | 91.4 |
| 給水収益 G | 円 | 614,461,515 | 616,196,383 | 603,817,950 | 530,311,524 | 608,923,054 |
| 供給単価 G/F | 円 | 165.12 | 165.66 | 167.73 | 146.58 | 165.92 |
| 給水原価 | 円 | 147.99 | 145.40 | 150.65 | 147.93 | 146.40 |
| 導送配水管延長 | km | 328.70 | 330.34 | 331.27 | 332.23 | 334.37 |
| 職員数 | 人 | 8 | 10 | 10 | 10 | 10 |
| 消火栓数 | 基 | 919 | 920 | 922 | 923 | 924 |

Ⅱ 施 設

1 津幡町上水道施設概要図

2 浄水施設フロー図

3 水源井取水能力

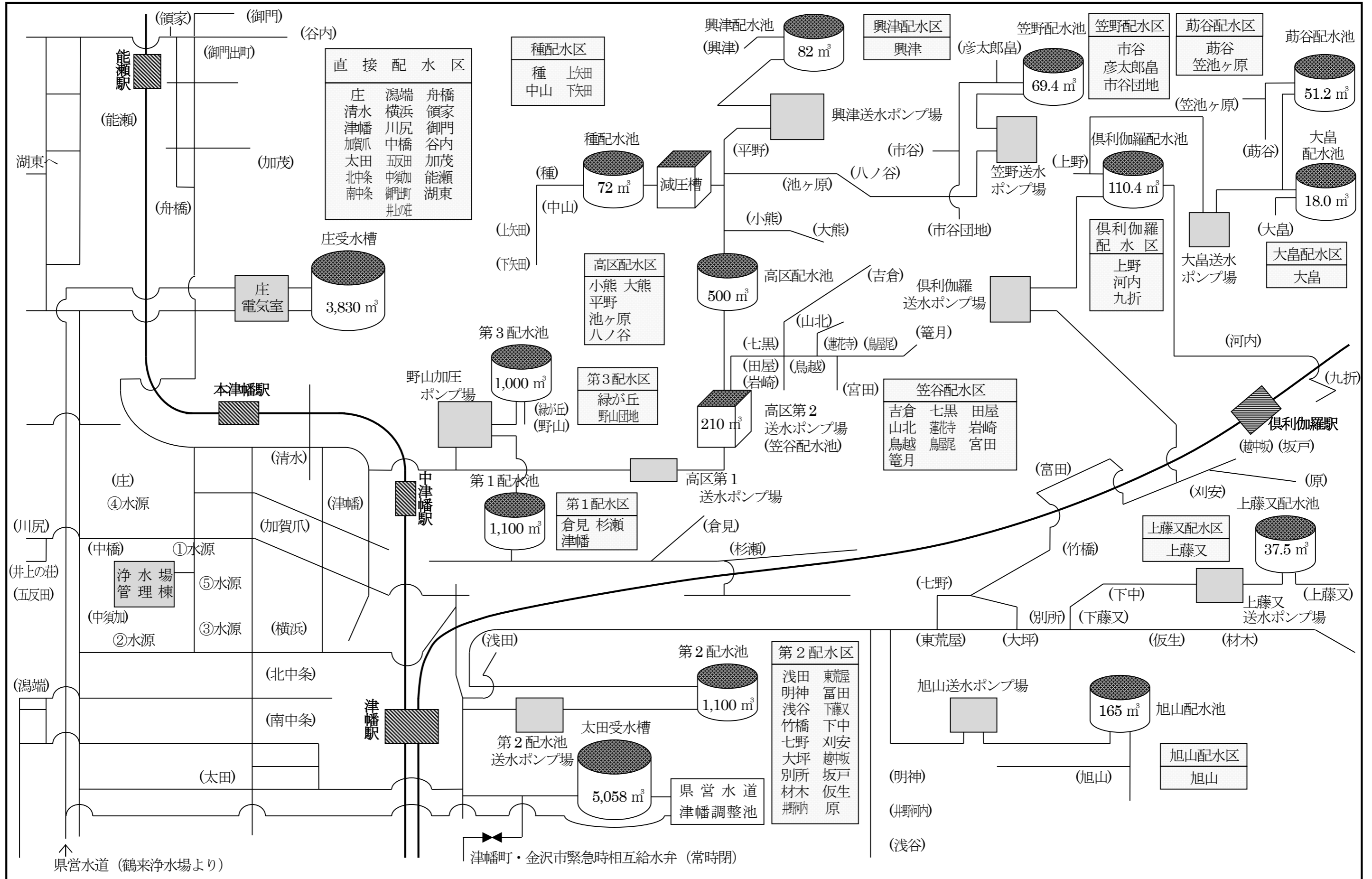
4 施設 の 概 要

5 施 設 一 覧

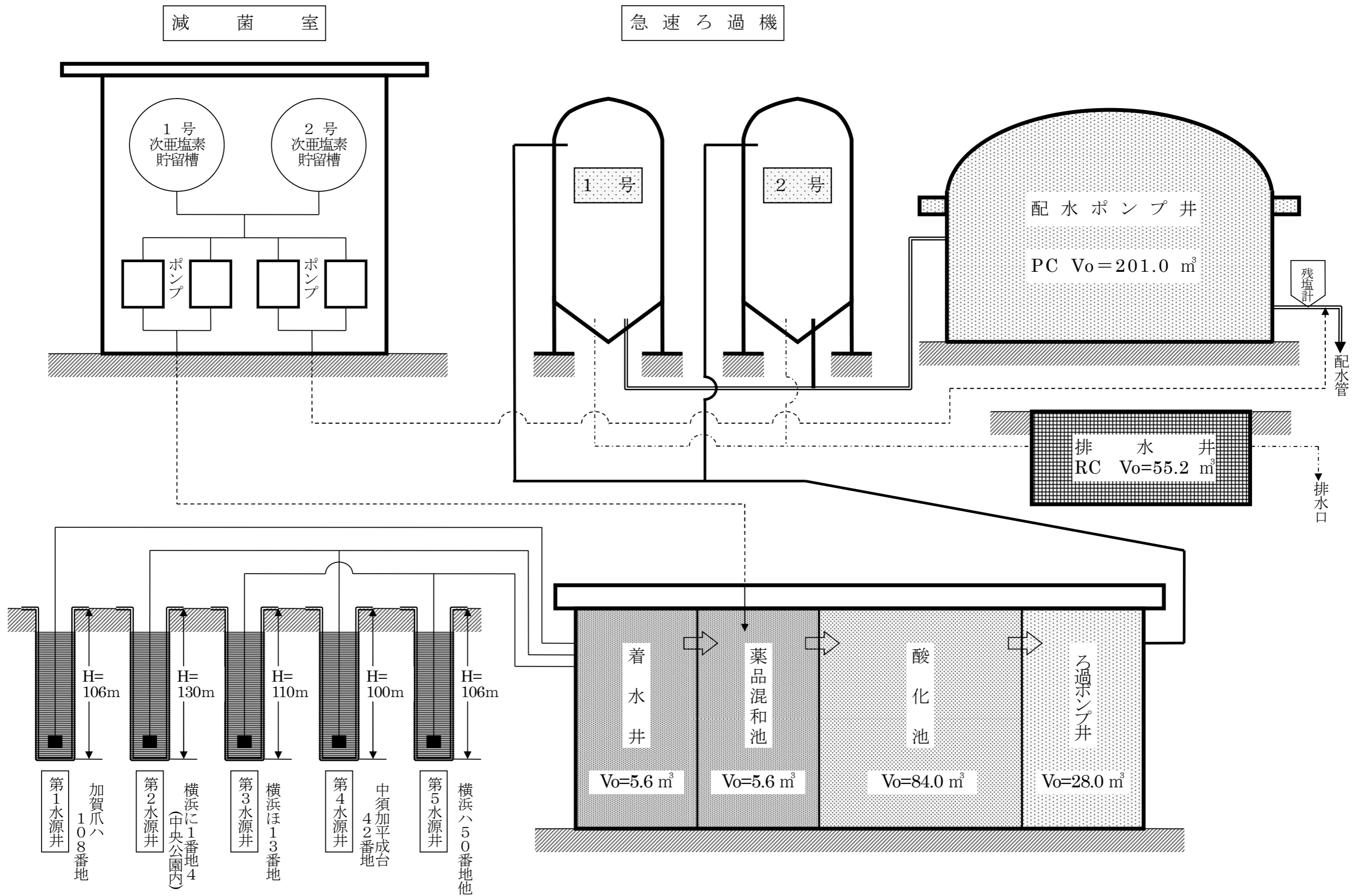
6 水 道 管 延 長

1 津幡町上水道施設概要図

令和2年4月1日現在



2 浄水施設フロー図



3 水源井取水能力

| 水源名称 | 井戸口径 (mm) | 深 度 (m) | 限界揚水量 (m ³ /日) | 適正揚水量 (m ³ /日) |
|-------|--------------|------------|------------------------------|------------------------------|
| 1号水源井 | 350 | 106 | 2,592 | 1,814 |
| 2号水源井 | 350 | 130 | 1,442 | 937 |
| 3号水源井 | 350 | 110 | 1,549 | 1,054 |
| 4号水源井 | 350 | 100 | 2,164 | 1,514 |
| 5号水源井 | 300 | 106 | 1,954 | 1,270 |
| 合 計 | | | 9,701 | 6,589 |

(平成31年4月現在)

4 施設の概要

給水区域の配水方式は、庄受水槽、太田受水槽及び浄水場配水ポンプによる3点同時配水である。

(1) 浄水場

5つの水源からの原水を浄水施設に集め、次亜塩素酸ナトリウムを注入し、一般細菌、大腸菌等の細菌類を除去消毒している。その後、密閉圧力急速ろ過機により除マンガン処理を行い、配水ポンプで各地区へ配水している。

(2) 直接配水区

庄受水槽と太田受水槽の2箇所です水を受水し、自然流下による配水及び浄水場からのポンプによる加圧配水により、津幡、中条、井上、英田地区に配水するとともに各配水区の配水池へ送水している。

(3) 第1配水区

野山加圧ポンプ場から送水管直結加圧方式で第1配水池（太白台小学校裏）に送水し、自然流下により倉見、杉瀬区に配水している。

(4) 第2配水区

第2送水ポンプ場から第2配水池（石川工業高等専門学校裏）に送水し、自然流下により浅田、浅谷区、俱利伽羅地区に配水するとともに旭山送水ポンプ場、俱利伽羅送水ポンプ場及び上藤又送水ポンプ場へ送水している。

(5) 第3配水区

野山加圧ポンプ場から送水管直結加圧方式で第3配水池（緑が丘区高台）に送水し、自然流下により緑が丘区、野山団地に配水している。

(6) 上藤又配水区

第2配水池からの配水を上藤又送水ポンプ場で受け、上藤又配水池（上藤又区高台）に送水し、自然流下により上藤又区に配水している。

(7) 倶利伽羅配水区

刈安地内の倶利伽羅送水ポンプ場から倶利伽羅配水池（上野区高台）に送水し、自然流下により上野、河内、九折区に配水するとともに大畠送水ポンプ場へ送水している。なお、河内、九折区の配水は、減圧調整弁を経て行っている。

(8) 笠谷配水区

高区第1送水ポンプ場（平谷）から笠谷配水池（森林公園内）に送水し、自然流下により笠谷地区（字苜谷、大畠を除く。）に配水している。

(9) 高区配水区

高区第2送水ポンプ場（笠谷配水池横）から高区配水池（小熊区高台）に送水し、自然流下により字小熊、大熊、平野、池ヶ原、八ノ谷に配水するとともに種配水池、興津送水ポンプ場及び笠野送水ポンプ場へ送水している。

(10) 興津配水区

興津送水ポンプ場（興津区入口）から興津配水池（興津区高台）に送水し、自然流下により字興津に配水している。

(11) 種配水区

高区配水池から減圧調整池を経て種配水池に送水し、自然流下により字種、中山、上矢田、下矢田に配水している。

(12) 笠野配水区

高区配水池からの配水を笠野送水ポンプ場（市谷区入口）で受け、笠野配水池（市谷区高台）に送水し、自然流下により字市谷（市谷団地含む。）、彦太郎畠に配水している。

(13) 旭山配水区

第2配水池からの配水を旭山送水ポンプ場で受け、旭山配水池に送水し、自然流下により旭山工業団地に配水する。

(14) 大畠・苜谷配水区

倶利伽羅配水池からの配水を大畠送水ポンプ場で受け、大畠及び苜谷配水池に送水し、自然流下により字大畠、苜谷、笠池ヶ原に配水している。

5 各施設所在地

| 施設名 | 住所 | 敷地面積 | 建物面積 | 完成年月日 | 施設の概要 | |
|------------|---------------|--------------------|-----------|-----------|--|--|
| 津幡町上下水道課 | 津幡町字 加賀爪ニ3番地 | 22,070.42 | 5,089.46 | R3.1.29 | 鉄筋Co 4階 (1階1,587.13㎡ 2階1,183.88㎡ 3階1,120.05㎡ 4階1,198.40㎡) | |
| 津幡町水道資機材倉庫 | 津幡町字 加賀爪ニ3番地7 | 1,188.44 | 1,156.43 | H07.10.02 | 鉄筋Co 3階 (1階 511.93㎡ 2階 481.86㎡ 3階 25.44㎡ 渡廊下 42.96㎡) | |
| 津幡町浄水場管理棟 | 〃 加賀爪ハ107番地 | 1,499.00 | 240.62 | H05.10.25 | 鉄筋Co 平屋 (遠方監視制御装置 塩素滅菌室 15.12㎡ 配水ポンプ井 201㎡) | |
| 取水施設 | 庄 受 水 槽 | 〃 庄ヨ5番地1、5番地3 | 5,533.00 | 104.00 | S54.03.31 | V _o =3,830m ³ φ25.0m×8.0m |
| | 太 田 受 水 槽 | 〃 太田ヤ4番地4 | 10,966.41 | 167.63 | H14.02.21 | V _o =5,058m ³ φ28.8m×8.0m |
| | 第 1 号 水 源 井 | 〃 加賀爪ハ108番地 | 1,450.57 | | H11.12.20 | φ350mm FRP H=106m φ100×1.22m ³ /min 50m×15Kw |
| | 第 2 号 水 源 井 | 〃 横浜に1番地4(中央公園内) | | 4.00 | H15.10.15 | φ350mm FRP H=130m φ100×1.0m ³ /min 32m×11Kw |
| | 第 3 号 水 源 井 | 〃 横浜ほ13番地 | 194.80 | 12.24 | H14.10.30 | φ350mm FRP H=110m φ100×1.60m ³ /min 33m×15Kw |
| | 第 4 号 水 源 井 | 〃 中須加平成台42番地 | 238.00 | 4.60 | H11.03.20 | φ350mm FRP H=100m φ100×1.50m ³ /min 72m×15Kw |
| | 第 5 号 水 源 井 | 〃 横浜は50番地2他 | 76.00 | 4.00 | H22.07.30 | φ300mm FRP H=106m φ80×0.648m ³ /min 28m×5.5Kw |
| 送水施設 | 野山加圧ポンプ場 | 〃 津幡ト502番地2・503番地3 | 404.00 | 173.52 | S56.03.31 | φ100×1.12m ³ /min 21m×7.5Kw×2 ・ φ80×1.10m ³ /min 55m×18.5Kw×2 |
| | 第2配水池送水ポンプ場 | 〃 北中条コ12番地1 | 949.00 | 50.20 | H04.02.28 | V _o =1,100m ³ φ80×1.25m ³ /min 33m×11Kw×2 |
| | 俱利伽羅送水ポンプ場 | 〃 刈安レ7番地2、17番地 | 230.16 | 24.94 | S56.03.31 | V _o =16.0m ³ φ40×0.2m ³ /min 88m×7.5Kw×2 |
| | 興津送水ポンプ場 | 〃 興津子84番地1 | 120.62 | 18.30 | S57.03.31 | φ40×0.05m ³ /min 39m×2.2Kw×2 |
| | 上藤又送水ポンプ場 | 〃 上藤又い57 | 107.00 | 5.62 | S58.03.31 | V _o =12m ³ φ40×0.06m ³ /min 52m×3.7Kw×2 |
| | 高区第1送水ポンプ場 | 〃 津幡オ53番地2(平谷) | 78.00 | 43.76 | S51.04.15 | V _o =50.4m ³ φ100×1.19m ³ /min 80m×3.0Kw×2 |
| | 高区第2送水ポンプ場 | 〃 庄オ2番地(森林公園内) | | | S49.09.30 | V _o =210m ³ φ100×0.3m ³ /min 65m×7.5Kw×3 |
| | 旭山送水ポンプ場 | 〃 旭山4番地 | 145.00 | 21.70 | H04.03.10 | V _o =25m ³ φ50×0.22m ³ /min 50m×5.5Kw×2 |
| | 笠野送水ポンプ場 | 〃 市谷382番地 | 120.00 | 8.70 | H04.09.30 | V _o =8m ³ φ40×0.44m ³ /min 57m×3.75Kw×2 |
| | 大島送水ポンプ場 | 〃 大島ワ36番地2 | 58.94 | 12.50 | H08.07.25 | V _o =10.0m ³ φ25×0.02m ³ /min 65m×0.75Kw×2 電気室 6.25m ² |
| 配水施設 | 第1配水池 | 〃 津幡(太白台小学校裏) | | | S51.03.30 | V _o =1,000m ³ PCタンク 1基 φ16m×5.0m |
| | 第2配水池 | 〃 北中条タ44番地他 | 6,505.30 | 5.20 | H04.02.28 | V _o =1,194m ³ PCタンク 1基 φ19m×4.0m 電気室 5.2m ² |
| | 第3配水池 | 〃 緑が丘2丁目180番地 | 2,261.38 | 8.50 | S61.03.31 | V _o =1,000m ³ PCタンク 1基 φ13.5m×7.0m 電気室 8.5m ² |
| | 種配水池 | 〃 種ハ20・巳8番地・ル3番地2 | 130.24 | | S51.07.31 | V _o =72m ³ RCタンク 1基 2.4m×3.0m×5.0m×2池 |
| | 俱利伽羅配水池 | 〃 上野タ39番地3 | 357.00 | | S56.03.31 | V _o =110m ³ |
| | 興津配水池 | 〃 興津上68 | 276.00 | | S57.03.31 | V _o =82.14m ³ 3.7m×3.7m×3.0m×2池 |
| | 上藤又配水池 | 〃 上藤又口162番地2 | 198.00 | | S57.03.31 | V _o =37.5m ³ 3.0m×2.5m×2.5m×2池 |
| | 高区配水池 | 〃 小熊(森林公園内) | | | S50.11.20 | V _o =502m ³ PCタンク 1基 φ14.6m×3.0m |
| | 笠谷配水池 | 〃 庄オ2番地(森林公園内) | | | S49.09.30 | V _o =210m ³ |
| | 庄受水槽電気室 | 〃 庄い29番地4 | 270.28 | 134.51 | S55.03.31 | 10KVA×15PS×1台 |
| | 旭山配水池 | 〃 旭山101番地 | 721.00 | | H04.03.10 | V _o =165.0m ³ RCタンク 1基 3.0m×11.0m×2.5m×2池 |
| | 笠野配水池 | 〃 彦太郎島チ121番地2 | 277.00 | | H04.09.30 | V _o =69.4m ³ RCタンク 1基 3.4m×3.4m×3.0m×2池 |
| | 蒔谷配水池 | 〃 蒔谷カ136番地 | 418.00 | | H08.07.25 | V _o =51.2m ³ RCタンク 1基 3.2m×3.2m×2.5m×2池 |
| 大島配水池 | 〃 蒔谷カ28番地 | 198.00 | | H14.12.20 | V _o =18.0m ³ ステンレス製 1基 3.0m×1.5m×2.0m×2連 | |
| 管末水質監視装置 | 〃 下矢田へ10番地 | | 1.23 | R03.1.29 | 管末水質監視装置 1基 | |

6 水道管延長

(1) 管路別延長

| 用途 | 年度 口径 | 29年度 | 30年度 | 令和元年度 | 2年度 | 3年度 |
|-----|------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | | m | m | m | m | m |
| 導水管 | 300mm未満 | 1,699 | 1,699 | 1,699 | 1,699 | 1,699 |
| | 300mm以上 | — | — | — | — | — |
| | 小計 | 1,699 | 1,699 | 1,699 | 1,699 | 1,699 |
| 送水管 | 300mm未満 | 15,267 | 15,267 | 15,267 | 15,367 | 15,383 |
| | 300mm以上 | 436 | 436 | 436 | 436 | 436 |
| | 小計 | 15,703 | 15,703 | 15,703 | 15,803 | 15,819 |
| 配水管 | 75mm未満 | 65,821 | 66,585 | 67,432 | 67,861 | 68,323 |
| | 75mm～200mm | 221,699 | 221,994 | 221,917 | 222,449 | 223,098 |
| | 250mm以上 | 23,779 | 24,358 | 24,521 | 24,520 | 24,552 |
| | 小計 | 311,299 | 312,937 | 313,870 | 314,830 | 315,973 |
| 合計 | | 328,701 | 330,339 | 331,272 | 332,332 | 333,491 |

(2) 管種別延長

| 管種 | 29年度 | | 30年度 | | 令和元年度 | | 2年度 | | 3年度 | |
|-----------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|
| | 延長 | 構成比 | 延長 | 構成比 | 延長 | 構成比 | 延長 | 構成比 | 延長 | 構成比 |
| | m | % | m | % | m | % | m | % | m | % |
| 石綿セメント管 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| ダクタイル鋳鉄管 | 206,435 | 62.8 | 207,047 | 62.7 | 207,093 | 62.5 | 206,885 | 62.3 | 207,598 | 62.2 |
| 硬質塩化ビニール管 | 109,443 | 33.3 | 109,231 | 33.1 | 109,091 | 32.9 | 108,172 | 32.5 | 108,172 | 32.4 |
| 鋼管 | 5,096 | 1.6 | 5,096 | 1.5 | 4,998 | 1.5 | 4,706 | 1.4 | 4,046 | 1.2 |
| ポリエチレン管他 | 7,727 | 2.4 | 8,965 | 2.7 | 10,090 | 3.0 | 12,569 | 3.8 | 13,675 | 4.1 |
| 合計 | 328,701 | 100.0 | 330,339 | 100.0 | 331,272 | 100.0 | 332,332 | 100.0 | 333,491 | 100.0 |

Ⅲ 配水・給水

1 取 水 量

2 配 水 量 ・ 給 水 量

3 配 水 量 等 の 推 移

4 口 径 別 使 用 水 量

5 用 途 別 使 用 水 量

6 水 質 検 査 結 果

1 取水量

(単位：m³)

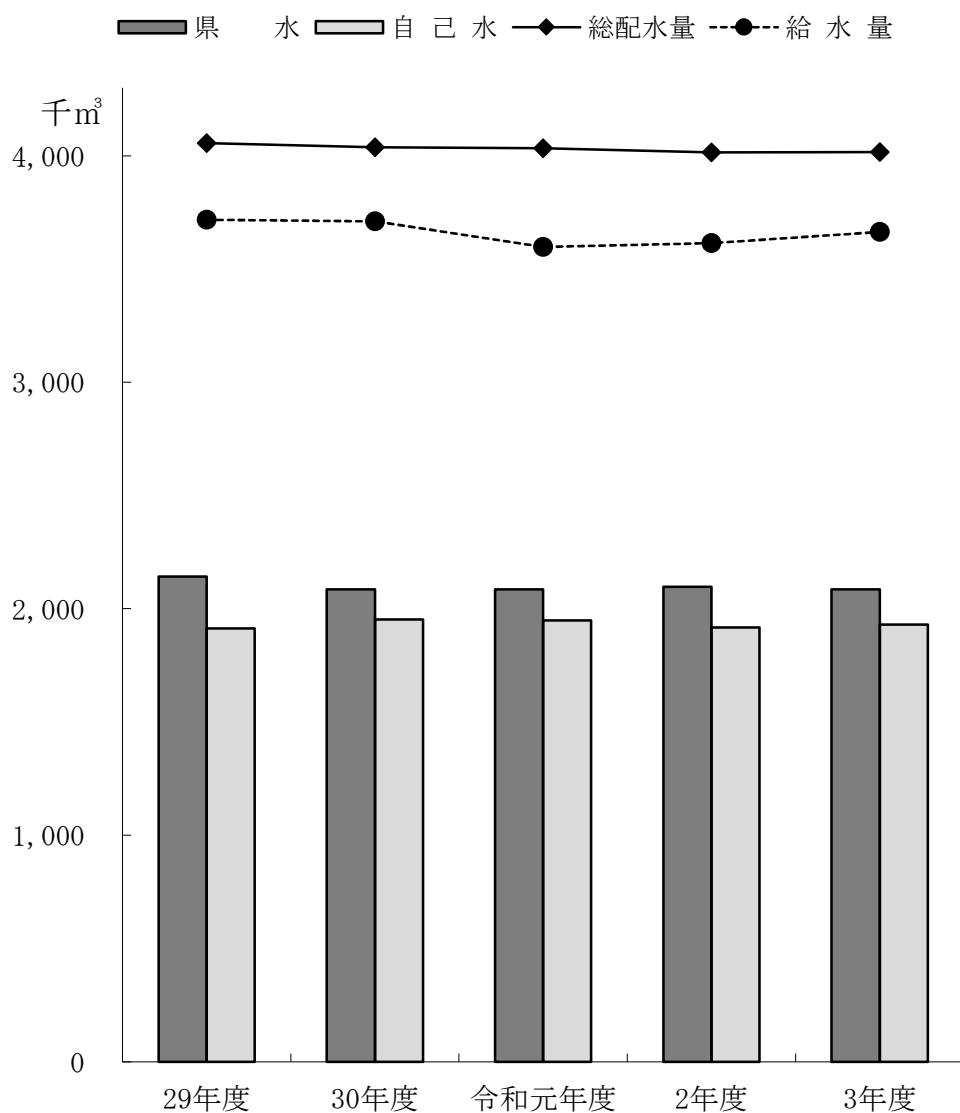
| 年度 水源 月 別 | 令和元年度 | | 2年度 | | 3年度 | |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | 自 己 水 | 計 | 自 己 水 | 計 | 自 己 水 | 計 |
| | 県 水 | | 県 水 | | 県 水 | |
| 4 | 165,738 | 331,793 | 157,598 | 328,406 | 156,132 | 328,818 |
| | 166,055 | | 170,808 | | 172,686 | |
| 5 | 170,805 | 347,972 | 144,423 | 339,845 | 162,450 | 339,621 |
| | 177,167 | | 195,422 | | 177,171 | |
| 6 | 158,543 | 333,382 | 160,387 | 328,540 | 157,122 | 331,997 |
| | 174,839 | | 168,153 | | 174,875 | |
| 7 | 168,697 | 345,822 | 166,928 | 330,482 | 160,049 | 344,107 |
| | 177,125 | | 163,554 | | 184,058 | |
| 8 | 154,091 | 343,794 | 162,364 | 345,641 | 161,978 | 334,148 |
| | 189,703 | | 183,277 | | 172,170 | |
| 9 | 157,901 | 327,333 | 158,842 | 332,135 | 160,078 | 325,444 |
| | 169,432 | | 173,293 | | 165,366 | |
| 10 | 166,662 | 336,666 | 166,576 | 339,432 | 164,075 | 340,135 |
| | 170,004 | | 172,856 | | 176,060 | |
| 11 | 162,769 | 331,636 | 159,464 | 327,028 | 160,989 | 328,899 |
| | 168,867 | | 167,564 | | 167,910 | |
| 12 | 170,037 | 342,442 | 165,593 | 341,175 | 167,151 | 343,978 |
| | 172,405 | | 175,582 | | 176,827 | |
| 1 | 164,643 | 333,505 | 160,014 | 352,514 | 166,620 | 346,612 |
| | 168,862 | | 192,500 | | 179,992 | |
| 2 | 154,296 | 319,136 | 145,910 | 311,440 | 151,743 | 312,265 |
| | 164,840 | | 165,530 | | 160,522 | |
| 3 | 153,869 | 339,450 | 169,499 | 338,187 | 161,896 | 339,139 |
| | 185,581 | | 168,688 | | 177,243 | |
| 計 | 1,948,051 | 4,032,931 | 1,917,598 | 4,014,825 | 1,930,283 | 4,015,163 |
| | 2,084,880 | | 2,097,227 | | 2,084,880 | |
| 対前年比 (%) | 99.78 | 99.44 | 98.44 | 99.44 | 100.66 | 99.56 |
| | 100.00 | | 100.59 | | 99.41 | |
| 日 最 大 | 6,212 | 11,932 | 5,084 | 12,575 | 6,931 | 12,853 |
| | 5,720 | 6月10日 | 7,491 | 12月31日 | 7,111 | 1月24日 |

2 配水量・給水量

(単位：m³)

| 区分 年度 月 別 | 配 水 量 | | | 給 水 量 | | |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | 令和元年度 | 2年度 | 3年度 | 令和元年度 | 2年度 | 3年度 |
| 4 | 331,793 | 328,406 | 328,818 | 322,520 | 324,574 | 329,828 |
| 5 | 347,972 | 339,845 | 339,621 | 252,855 | 268,545 | 265,552 |
| 6 | 333,382 | 328,540 | 331,997 | 341,096 | 318,318 | 338,133 |
| 7 | 345,822 | 330,482 | 344,107 | 267,559 | 261,373 | 273,409 |
| 8 | 343,794 | 345,641 | 334,148 | 344,505 | 318,829 | 347,246 |
| 9 | 327,333 | 332,135 | 325,444 | 271,066 | 257,698 | 275,740 |
| 10 | 336,666 | 339,432 | 340,135 | 360,410 | 352,927 | 343,642 |
| 11 | 331,636 | 327,028 | 328,899 | 259,439 | 273,835 | 268,613 |
| 12 | 342,442 | 341,175 | 343,978 | 326,561 | 345,495 | 339,444 |
| 1 | 333,505 | 352,514 | 346,612 | 254,626 | 263,138 | 262,555 |
| 2 | 319,136 | 311,440 | 312,265 | 331,216 | 346,566 | 338,976 |
| 3 | 339,450 | 338,187 | 339,139 | 265,724 | 283,032 | 281,271 |
| 計 | 4,032,931 | 4,014,825 | 4,015,163 | 3,597,577 | 3,614,330 | 3,664,409 |
| 対前年比 (%) | 99.89 | 99.55 | 100.01 | 96.96 | 97.41 | 101.86 |
| 日 最 大 | 11,932 | 12,575 | 12,853 | | | |

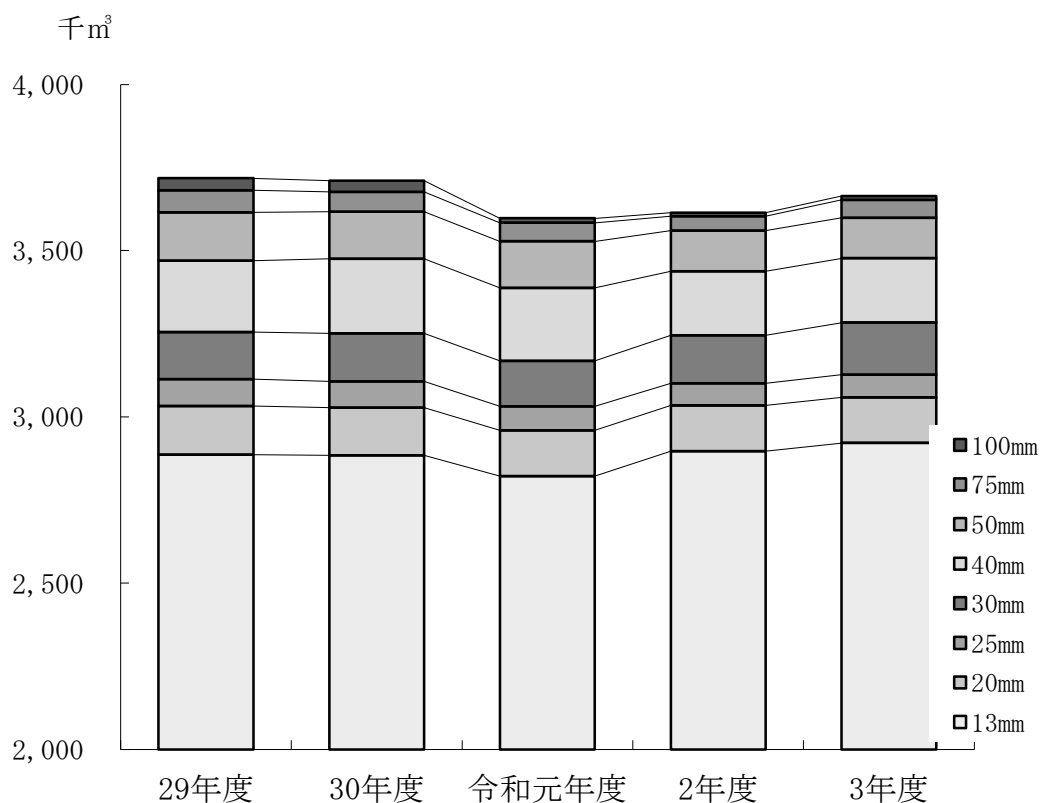
3 配水量等の推移



(単位：m³)

| 区 分 | 29年度 | 30年度 | 令和元年度 | 2年度 | 3年度 |
|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 県 水 | 2,142,395 | 2,084,880 | 2,084,880 | 2,097,277 | 2,084,880 |
| 自 己 水 | 1,913,248 | 1,952,360 | 1,948,051 | 1,917,598 | 1,930,283 |
| 総配水量 | 4,055,643 | 4,037,240 | 4,032,931 | 4,014,875 | 4,015,163 |
| 給水量 | 3,717,626 | 3,710,280 | 3,597,577 | 3,614,330 | 3,664,409 |

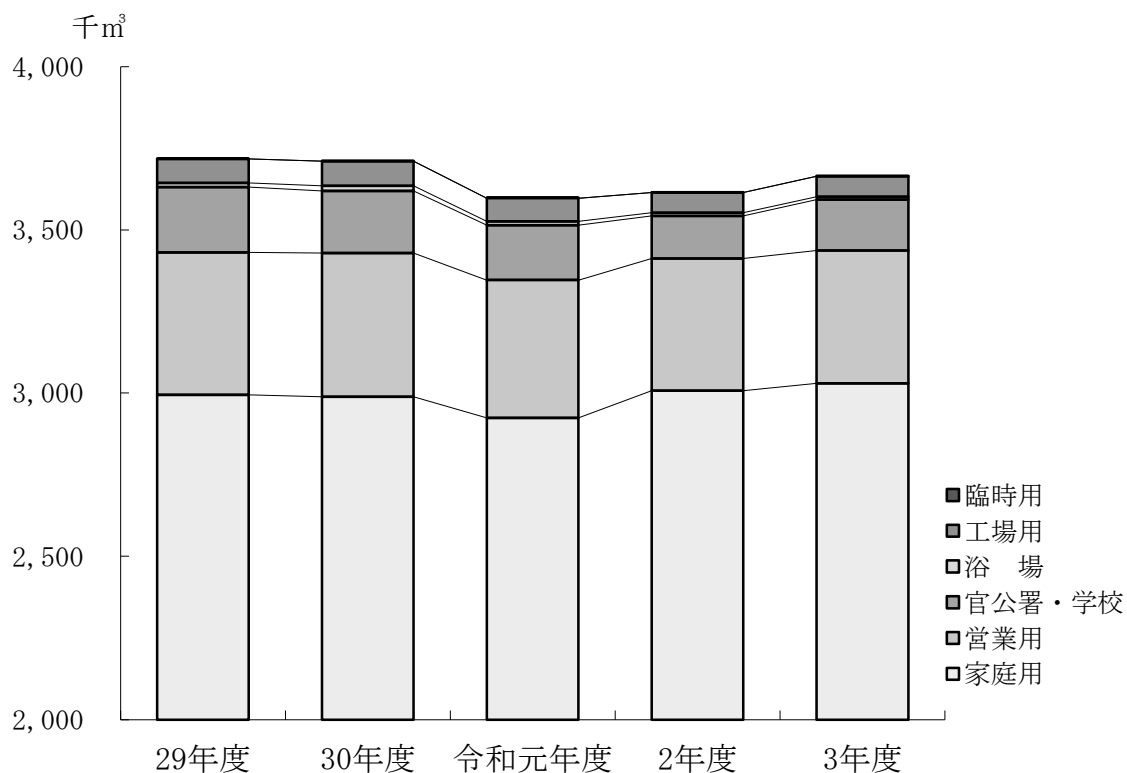
4 口径別使用水量



(単位：m³)

| 区分 | 29年度 | 30年度 | 令和元年度 | 2年度 | 3年度 |
|-------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| 13mm | (13,908件) 2,886,540 | (14,107件) 2,884,539 | (14,267件) 2,821,912 | (13,570件) 2,896,834 | (13,778件) 2,921,449 |
| 20mm | (418件) 145,962 | (421件) 143,537 | (399件) 137,655 | (383件) 137,175 | (385件) 136,962 |
| 25mm | (117件) 80,540 | (118件) 78,147 | (118件) 72,339 | (108件) 66,594 | (107件) 68,784 |
| 30mm | (72件) 141,644 | (74件) 144,985 | (76件) 136,704 | (72件) 144,188 | (72件) 156,444 |
| 40mm | (66件) 215,175 | (67件) 224,271 | (68件) 219,338 | (61件) 192,833 | (63件) 193,600 |
| 50mm | (29件) 145,286 | (29件) 141,798 | (29件) 140,151 | (28件) 122,390 | (29件) 120,940 |
| 75mm | (5件) 66,500 | (5件) 59,402 | (5件) 55,939 | (4件) 43,836 | (4件) 53,944 |
| 100mm | (3件) 35,979 | (3件) 33,601 | (2件) 13,539 | (2件) 10,480 | (2件) 12,286 |
| 計 | (14,618件) 3,717,626 | (14,824件) 3,710,280 | (14,964件) 3,597,577 | (14,228件) 3,614,330 | (14,440件) 3,664,409 |

5 用途別使用水量



(単位：m³)

| 区分 | 29年度 | 30年度 | 令和元年度 | 2年度 | 3年度 |
|------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| 家庭用 | (13,908件) 2,995,045 | (14,106件) 2,988,952 | (14,238件) 2,924,175 | (13,561件) 3,007,378 | (13,765件) 3,030,317 |
| 営業用 | (494件) 435,634 | (496件) 439,579 | (509件) 422,295 | (465件) 405,108 | (472件) 406,945 |
| 官公署 学 校 | (123件) 200,617 | (126件) 191,084 | (122件) 167,854 | (115件) 129,803 | (115件) 155,803 |
| 浴 場 | (2件) 12,484 | (2件) 15,325 | (2件) 11,892 | (1件) 10,681 | (1件) 8,873 |
| 工場用 | (88件) 73,723 | (88件) 75,179 | (88件) 71,191 | (86件) 61,313 | (87件) 62,468 |
| 臨時用 | (3件) 123 | (6件) 161 | (5件) 170 | (0件) 47 | (0件) 3 |
| 計 | (14,618件) 3,717,626 | (14,824件) 3,710,280 | (14,964件) 3,597,577 | (14,228件) 3,614,330 | (14,440件) 3,664,409 |

6 令和3年度 津幡町上水道水質検査結果

| 検査項目及び基準値 | 採取施設名 | 原 水 | | | | | 浄水 | |
|-----------|------------------------------------|---------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-----------|-----------|
| | | 取水井戸 第1水源 | 取水井戸 第2水源 | 取水井戸 第3水源 | 取水井戸 第4水源 | 取水井戸 第5水源 | 浄水場出口 | |
| 1 | 一般細菌 | 100個/ℓ以下 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2 | 大腸菌 | 検出されないこと | 陰性 | 陰性 | 陰性 | 陰性 | 陰性 | 陰性 |
| 3 | カドミウム及びその化合物 | 0.003mg/ℓ以下 | 0.0003未満 | 0.0003未満 | 0.0003未満 | 0.0003未満 | 0.0003未満 | 0.0003未満 |
| 4 | 水銀及びその化合物 | 0.0005mg/ℓ以下 | 0.00005未満 | 0.00005未満 | 0.00005未満 | 0.00005未満 | 0.00005未満 | 0.00005未満 |
| 5 | セレン及びその化合物 | 0.01mg/ℓ以下 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 |
| 6 | 鉛及びその化合物 | 0.01mg/ℓ以下 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 |
| 7 | ヒ素及びその化合物 | 0.01mg/ℓ以下 | 0.003 | 0.002 | 0.002 | 0.003 | 0.001 | 0.002 |
| 8 | 六価クロム化合物 | 0.05mg/ℓ以下 | 0.002未満 | 0.002未満 | 0.002未満 | 0.002未満 | 0.002未満 | 0.002未満 |
| 9 | 亜硝酸態窒素 | 0.04mg/ℓ以下 | 0.011 | 0.004未満 | 0.004未満 | 0.004未満 | 0.004未満 | 0.004未満 |
| 10 | シアン化物イオン及び塩化シアン | 0.01mg/ℓ以下 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 |
| 11 | 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 | 10mg/ℓ以下 | 0.25 | 0.04未満 | 0.0 | 0.24 | 0.06 | 0.14 |
| 12 | フッ素及びその化合物 | 0.8mg/ℓ以下 | 0.06 | 0.05未満 | 0.05未満 | 0.06 | 0.05未満 | 0.08 |
| 13 | ホウ素及びその化合物 | 1.0mg/ℓ以下 | 0.1未満 | 0.1未満 | 0.1未満 | 0.1未満 | 0.1未満 | 0.1未満 |
| 14 | 四塩化炭素 | 0.002mg/ℓ以下 | 0.0002未満 | 0.0002未満 | 0.0002未満 | 0.0002未満 | 0.0002未満 | 0.0002未満 |
| 15 | 1,4-ジオキサン | 0.05mg/ℓ以下 | 0.005未満 | 0.005未満 | 0.005未満 | 0.005未満 | 0.005未満 | 0.005未満 |
| 16 | シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン | 0.04mg/ℓ以下 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 |
| 17 | ジクロロメタン | 0.02mg/ℓ以下 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 |
| 18 | テトラクロロエチレン | 0.01mg/ℓ以下 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 |
| 19 | トリクロロエチレン | 0.01mg/ℓ以下 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 |
| 20 | ベンゼン | 0.01mg/ℓ以下 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 |
| 21 | 塩素酸 | 0.6mg/ℓ以下 | | | | | | 0.05未満 |
| 22 | クロロ酢酸 | 0.02mg/ℓ以下 | | | | | | 0.002未満 |
| 23 | クロロホルム | 0.06mg/ℓ以下 | | | | | | 0.001未満 |
| 24 | ジクロロ酢酸 | 0.03mg/ℓ以下 | | | | | | 0.002未満 |
| 25 | ジブromクロロメタン | 0.1mg/ℓ以下 | | | | | | 0.001 |
| 26 | 臭素酸 | 0.01mg/ℓ以下 | | | | | | 0.001未満 |
| 27 | 総トリハロメタン | 0.1mg/ℓ以下 | | | | | | 0.001 |
| 28 | トリクロロ酢酸 | 0.03mg/ℓ以下 | | | | | | 0.002未満 |
| 29 | ブromジクロロメタン | 0.03mg/ℓ以下 | | | | | | 0.001未満 |
| 30 | ブromホルム | 0.09mg/ℓ以下 | | | | | | 0.001未満 |
| 31 | ホルムアルデヒド | 0.08mg/ℓ以下 | | | | | | 0.008未満 |
| 32 | 亜鉛及びその化合物 | 1.0mg/ℓ以下 | 0.005未満 | 0.005未満 | 0.005未満 | 0.005未満 | 0.005未満 | 0.005未満 |
| 33 | アルミニウム及びその化合物 | 0.2mg/ℓ以下 | 0.005未満 | 0.005未満 | 0.005未満 | 0.005未満 | 0.005未満 | 0.005未満 |
| 34 | 鉄及びその化合物 | 0.3mg/ℓ以下 | 0.005未満 | 0.11 | 0.047 | 0.005未満 | 0.031 | 0.005未満 |
| 35 | 銅及びその化合物 | 1.0mg/ℓ以下 | 0.005未満 | 0.005未満 | 0.005未満 | 0.005未満 | 0.005未満 | 0.005未満 |
| 36 | ナトリウム及びその化合物 | 200mg/ℓ以下 | 21 | 22 | 19 | 29 | 20 | 20 |
| 37 | マンガン及びその化合物 | 0.05mg/ℓ以下 | 0.011 | 0.24 | 0.19 | 0.056 | 0.027 | 0.005未満 |
| 38 | 塩化物イオン | 200mg/ℓ以下 | 19 | 12 | 13 | 21 | 15 | 17 |
| 39 | カルシウム、マグネシウム等(硬度) | 300mg/ℓ以下 | 120 | 110 | 110 | 130 | 110 | 110 |
| 40 | 蒸発残留物 | 500mg/ℓ以下 | 210 | 210 | 180 | 250 | 200 | 210 |
| 41 | 陰イオン界面活性剤 | 0.2mg/ℓ以下 | 0.02未満 | 0.02未満 | 0.02未満 | 0.02未満 | 0.02未満 | 0.02未満 |
| 42 | ジオスミン | 0.00001mg/ℓ以下 | | | | | | |
| 43 | 2-メチルイソボルネオール | 0.00001mg/ℓ以下 | | | | | | |
| 44 | 非イオン界面活性剤 | 0.02mg/ℓ以下 | 0.002未満 | 0.002未満 | 0.002未満 | 0.002未満 | 0.002未満 | 0.002未満 |
| 45 | フェノール類 | 0.005mg/ℓ以下 | 0.0005未満 | 0.0005未満 | 0.0005未満 | 0.0005未満 | 0.0005未満 | 0.0005未満 |
| 46 | 有機物(全有機炭素(TOC)の量) | 3mg/ℓ以下 | 0.3未満 | 0.3未満 | 0.3未満 | 0.5 | 0.3未満 | 0.3未満 |
| 47 | pH値 | 5.8以上8.6以下 | 7.8 | 7.4 | 7.5 | 7.6 | 7.5 | 7.8 |
| 48 | 味 | 異常でないこと | | | | | | 異常なし |
| 49 | 臭気 | 異常でないこと | - | - | - | - | - | 異常なし |
| 50 | 色度 | 5度以下 | 0.5未満 | 1.4 | 0.5未満 | 1 | 0.5未満 | 0.5未満 |
| 51 | 濁度 | 2度以下 | 0.1未満 | 0.1未満 | 0.1 | 0.1未満 | 0.1未満 | 0.1未満 |
| | 残留塩素濃度 | 0.1mg/ℓ以上 | | | | | | 0.34 |

※原水については地下水のため検査項目21～31を省略しています。

※検査項目42、43については石川県の水質検査指針に基づき省略しています。

IV 給水・修繕工事

1 給 水 工 事 受 付

2 給・排水工事 指定工事事業者

3 指 定 登 録 申 請 手 数 料

4 量 水 器 取 替

5 漏 水 修 理 ・ 修 繕 工 事

1 給水工事受付 (口径別受付数：メーター数)

(単位：件)

| 口径 \ 年度 | 29年度 | 30年度 | 令和元年度 | 2年度 | 3年度 |
|---------|------|------|-------|-----|-----|
| 13mm | 196 | 184 | 186 | 191 | 185 |
| 20mm | 3 | 4 | 3 | 2 | 2 |
| 25mm | 2 | 2 | 1 | 0 | 3 |
| 30mm | 4 | 2 | 3 | 0 | 2 |
| 40mm | 2 | 3 | 2 | 1 | 0 |
| 50mm | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 75mm | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 100mm | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 208 | 195 | 195 | 194 | 193 |

2 給・排水工事 指定工事事業者

令和3年7月より施工業者指定事務の共同化により金沢市が代表事務手続き (単位：者)

| 項目 \ 年度 | 29年度 | 30年度 | 令和元年度 | 2年度 | 3年度 |
|-----------|------|------|-------|-----|-----|
| 給水装置工事事業者 | 162 | 166 | 166 | 165 | 201 |
| 排水設備工事事業者 | 205 | 187 | 188 | 192 | 214 |

3 指定登録申請手数料 (1件につき)

令和3年7月より施工業者指定事務の共同化により金沢市に委託 (手数料も金沢市の収入)

| 種 類 | 新 規 | 更 新 | 指定期間 |
|--------|---------|--------|------|
| 給水装置工事 | 10,000円 | 5,000円 | 5年間 |
| 排水設備工事 | 10,000円 | 5,000円 | 5年間 |

4 量水器取替

(単位：個)

| 年度 区分 口径 | 29年度 | | 30年度 | | 令和元年度 | | 2年度 | | 3年度 | |
|----------------|------------|----|------------|----|------------|----|------------|----|------------|----|
| | 検満定期 交換 | 故障 | 検満定期 交換 | 故障 | 検満定期 交換 | 故障 | 検満定期 交換 | 故障 | 検満定期 交換 | 故障 |
| 13mm | 1,989 | 2 | 693 | 6 | 2,185 | 1 | 1,456 | 1 | 2,142 | 1 |
| 20mm | 38 | 0 | 16 | 0 | 77 | 2 | 50 | 0 | 65 | 0 |
| 25mm | 21 | 0 | 8 | 0 | 15 | 0 | 15 | 1 | 10 | 0 |
| 30mm | 11 | 0 | 4 | 0 | 15 | 0 | 12 | 0 | 10 | 0 |
| 40mm | 14 | 0 | 4 | 0 | 3 | 0 | 20 | 0 | 4 | 0 |
| 50mm | 4 | 0 | 2 | 0 | 4 | 0 | 2 | 0 | 5 | 0 |
| 75mm | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 100mm | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 2,078 | 2 | 728 | 6 | 2,301 | 3 | 1,555 | 2 | 2,236 | 1 |

5 漏水修理・修繕工事

(単位：件)

| 種別 月別 | 配 水 | | | | 給 水 | | その他 | 計 |
|----------|-----|-----|-----|-------------|-----|-----|------------|----|
| | 配水管 | 仕切弁 | 消火栓 | 送・配水 施 設 | 給水管 | 量水器 | 水 源 浄水場 | |
| 4 | 3 | | | | 7 | | 2 | 12 |
| 5 | | | | | 4 | | 1 | 5 |
| 6 | 1 | | | | 5 | | 2 | 8 |
| 7 | 2 | | | | 3 | 2 | | 7 |
| 8 | 2 | 1 | | | 4 | 1 | | 8 |
| 9 | 2 | | | | 8 | 1 | | 11 |
| 10 | 1 | 3 | 1 | | 6 | | | 11 |
| 11 | 3 | 2 | | | | 1 | | 6 |
| 12 | 2 | | | | 3 | | 1 | 6 |
| 1 | | 2 | | | 1 | | | 3 |
| 2 | 1 | 1 | | | 7 | | | 9 |
| 3 | | | | 1 | 3 | | | 4 |
| 計 | 17 | 9 | 1 | 1 | 51 | 5 | 6 | 90 |

V 水道料金・加入分担金

1 水道料金改定経過

2 量水器使用料改定経過

3 現行上下水道料金表

4 加入分担金改定経過

5 加入分担金調定額

6 口径別水道料金調定額

7 用途別水道料金調定額

8 供給単価及び給水原価

1 水道料金改定経過

| 区分 | 13mm | | | 20mm | | | 25mm | | | 30mm | | | 40mm | | | 50mm | | | 65mm | | | 75mm | | | 100mm | | | 共用栓 | | | | | | |
|-----------|------|-------|------|------|-------|------|------|-------|------|------|-------|------|------|--------|------|------|--------|------|------|------|------|--------|--------|------|--------|--------|------|--------|--------|------|--------|------|--|--|
| | 基本水量 | 基本料金 | 超過料金 | 基本水量 | 基本料金 | 超過料金 | 基本水量 | 基本料金 | 超過料金 | 基本水量 | 基本料金 | 超過料金 | 基本水量 | 基本料金 | 超過料金 | 基本水量 | 基本料金 | 超過料金 | 基本水量 | 基本料金 | 超過料金 | 基本水量 | 基本料金 | 超過料金 | 基本水量 | 基本料金 | 超過料金 | 基本水量 | 基本料金 | 超過料金 | | | | |
| 36. 3. 20 | 7 | 250 | 20 | 7 | 250 | 20 | 7 | 250 | 20 | 7 | 250 | 20 | 7 | 250 | 20 | 7 | 250 | 20 | / | | | 7 | 250 | 20 | 7 | 250 | 20 | 20 | 300 | 20 | | | | |
| 47. 5. 1 | 10 | 320 | 40 | 10 | 490 | 40 | — | 650 | 40 | — | 900 | 40 | — | 1,350 | 40 | — | 2,160 | 40 | | | | 別に定める。 | | | 別に定める。 | | | | | | | | | |
| 50. 4. 1 | 10 | 460 | 60 | 10 | 750 | 60 | 10 | 960 | 60 | — | 1,400 | 60 | — | 2,100 | 60 | — | 3,700 | 60 | | | | — | 5,600 | 60 | — | 7,600 | 60 | — | 12,300 | 60 | | | | |
| 52. 4. 1 | 10 | 700 | 90 | 10 | 1,390 | 90 | 10 | 2,050 | 90 | — | 3,700 | 90 | — | 5,400 | 90 | — | 8,700 | 90 | | | | — | 14,500 | 90 | — | 20,400 | 90 | — | 34,000 | 90 | | | | |
| 56. 8. 1 | 10 | 850 | 120 | 10 | 1,700 | 120 | 10 | 2,500 | 120 | — | 4,500 | 120 | — | 6,550 | 120 | — | 10,550 | 120 | / | | | — | 24,800 | 120 | — | 41,150 | 120 | | | | | | | |
| 58. 6. 1 | 10 | 1,100 | ※別表1 | | | ※別表1 | | | ※別表1 | | | ※別表1 | | | | | ※別表1 | | | | | | ※別表1 | | | | | ※別表1 | | | ※別表1 | | | |
| 8. 5. 1 | 10 | 1,200 | ※別表2 | 10 | 2,300 | ※別表2 | 10 | 4,000 | ※別表2 | — | 7,500 | ※別表2 | — | 11,000 | ※別表2 | — | 17,500 | ※別表2 | | | | | | ※別表2 | | | — | 41,000 | ※別表2 | — | 70,000 | ※別表2 | | |
| 15. 4. 1 | | | ※別表3 | | | ※別表3 | | | ※別表3 | | | ※別表3 | | | | | ※別表3 | | | | | | ※別表3 | | | | | ※別表3 | | | ※別表3 | | | |
| 22. 7. 1 | 10 | 1,100 | ※別表4 | 10 | 2,200 | ※別表4 | 10 | 3,900 | ※別表4 | | | ※別表4 | | | | | ※別表4 | | | ※別表4 | | | | | ※別表4 | | | ※別表4 | | | | | | |

平成元年4月1日の消費税導入（3%）と平成9年4月1日（5%）、平成26年4月1日（8%）、令和元年10月1日（10%）の消費税の改定に伴い料金改定を行っている。

※別表1 58. 6. 1超過料金 超過水量 ① 20m³まで 155円 ② 21～50m³まで 210円 ③ 51m³以上 300円

※別表2 8. 5. 1超過料金 超過水量 ① 20m³まで 165円 ② 21～40m³まで 220円 ③ 41～60m³ 260円 ④ 61m³以上 300円

※別表3 15. 4. 1超過料金 超過水量 ① 20m³まで 140円 ② 21～40m³まで 190円 ③ 41～60m³ 230円 ④ 61m³以上 270円

※別表4 22. 7. 1超過料金 超過水量 ① 20m³まで 135円 ② 21～40m³まで 185円 ③ 41～60m³ 220円 ④ 61m³以上 260円

2 量水器使用料改定経過

| 区分 | 13mm | 16mm | 20mm | 25mm | 30mm | 40mm | 50mm | 65mm | 75mm | 100mm |
|----------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|
| 45. 4. 1 | 50 | 80 | 100 | 120 | 150 | 200 | 750 | 1,000 | 1,200 | 町長定め |
| 58. 6. 1 | 70 | / | 150 | 170 | 270 | 320 | 1,750 | / | 2,150 | 3,000 |
| 8. 5. 1 | 100 | / | 200 | 220 | 350 | 400 | 2,600 | / | 3,200 | 4,200 |

3 現行上下水道料金表

(上水道料金表)

(1か月あたり 税抜き)

| 用途 | 口径 (mm) | 基本料金 | | 量水器 使用料 | 超過料金 (1m ³ につき) | | | | |
|--|-------------|---------------------|------------|------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|----------------------------|--|
| | | 基本水量 | 料金 | | 水量段階 | | | | |
| | | | | | ① | ② | ③ | ④ | |
| 一 般 用 | 13 | 10m ³ 以下 | 円 1,100 | 円 100 | 11~30m ³ まで 135円 | 31~50m ³ まで 185円 | 51~70m ³ まで 220円 | 71m ³ ~ 260円 | |
| | 20 | | 2,200 | 200 | | | | | |
| | 25 | | 3,900 | 220 | | | | | |
| | 30 | なし | 7,500 | 350 | 1~20m ³ まで 135円 | 21~40m ³ まで 185円 | 41~60m ³ まで 220円 | 61m ³ ~ 260円 | |
| | 40 | | 11,000 | 400 | | | | | |
| | 50 | | 17,500 | 2,600 | | | | | |
| | 75 | | 41,000 | 3,200 | | | | | |
| | 100 | 70,000 | 4,200 | | | | | | |
| | 臨時用 | | 上記金額の2倍 | | | | | | |
| | 消 火 栓 | 火災 | 無料 | | | | | | |
| その他 | | 1回につき 1,000円 | | | | | | | |
| (備考) 一般用水道料金は、水道料金欄に定めた水量の段階に従って、当該段階に応ずる水量に金額を順次乗じて計算した金額の合計額とする。 | | | | | | | | | |

(下水道料金表)

(1か月あたり 税抜き)

| 汚水の種類 | 基本料金 | | 超過料金 |
|--------|---------------------|-------|--|
| | 基本汚水量 | 料金 | |
| 一般汚水 | 10m ³ 以下 | 1,600 | 基本汚水量10m ³ を超えるもの1m ³ につき 160円 |
| 公衆浴場汚水 | — | — | 汚水量1m ³ につき 30円 |

(料金計算例) 料金の請求(検針業務)は、2か月に1回の隔月で行なっています。

一般家庭 口径13mm、2か月分、使用水量54m³の場合 (4人世帯標準)

●上水道料金

| | |
|-----------|---------------------------------|
| 基本料金 | 2,200円 (1,100円×2か月) |
| 量水器使用料 | 200円 (100円×2か月) |
| 超過料金水量段階① | 4,590円 (34m ³ ×135円) |

合計 6,990円 上水道料金 (税抜)
7,689円 上水道料金 (税込)

●下水道料金

| | |
|------|---------------------------------|
| 基本料金 | 3,200円 (1,600円×2か月) |
| 超過料金 | 5,440円 (34m ³ ×160円) |

合計 8,640円 下水道料金 (税抜)
9,504円 下水道料金 (税込)

4 加入分担金改定経過

(単位：円 税抜き)

| 区 分 | 13mm | 20mm | 25mm | 30mm | 40mm |
|----------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 43. 4. 1 | 30,000 | 30,000 | 45,000 | 60,000 | 80,000 |
| 47. 5. 1 | 30,000 | 40,000 | 60,000 | 80,000 | 100,000 |
| 50. 4. 1 | 50,000 | 65,000 | 95,000 | 130,000 | 160,000 |
| 52. 4. 1 | 75,000 | 98,000 | 143,000 | 195,000 | 240,000 |
| 57. 4. 1 | 150,000 | 400,000 | 600,000 | 800,000 | 1,000,000 |

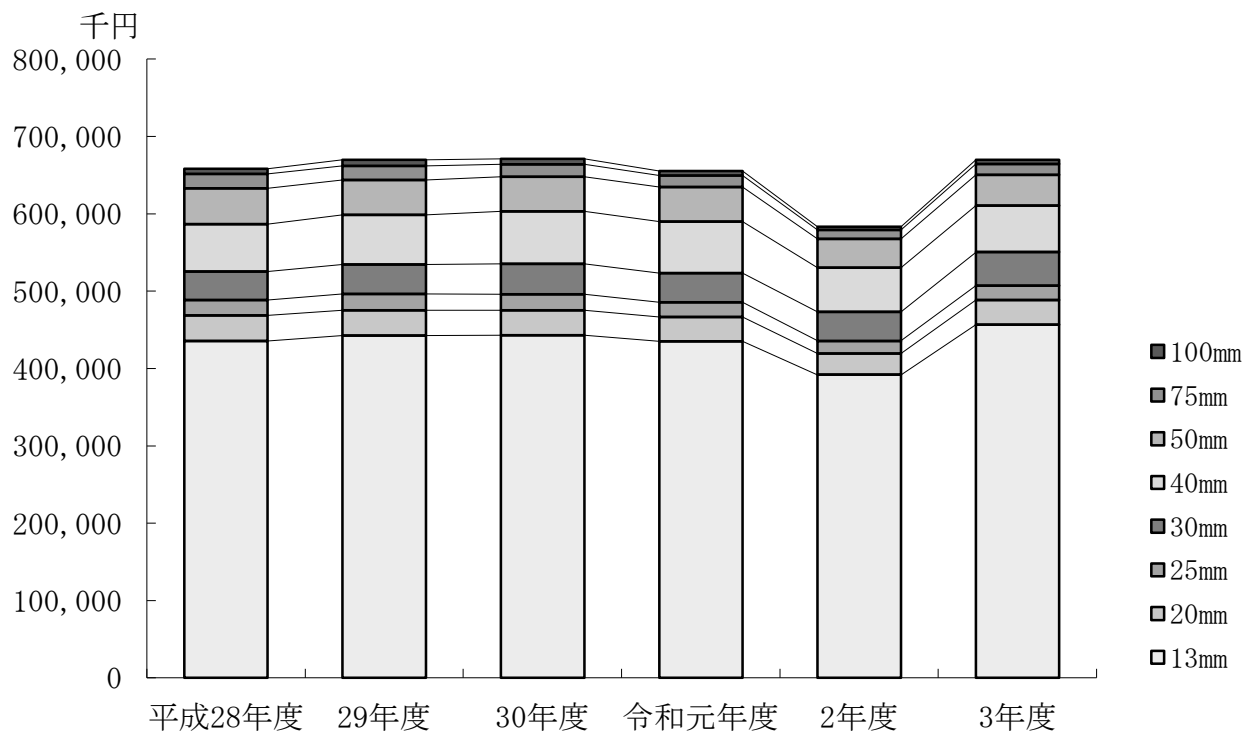
| 区 分 | 50mm | 65mm | 75mm | 100mm |
|----------|-----------|---------|-----------|-----------|
| 43. 4. 1 | 150,000 | 250,000 | 350,000 | 700,000 |
| 47. 5. 1 | 150,000 | 250,000 | 350,000 | 700,000 |
| 50. 4. 1 | 240,000 | 400,000 | 560,000 | 1,120,000 |
| 52. 4. 1 | 360,000 | 600,000 | 840,000 | 1,680,000 |
| 57. 4. 1 | 1,500,000 | — | 5,300,000 | 8,600,000 |

5 加入分担金調定額

(単位：円 税抜き)

| 年 度 | 29年度 | 30年度 | 令和元年度 | 2年度 | 3年度 |
|-----|------------|------------|------------|------------|------------|
| 金 額 | 36,750,000 | 36,750,000 | 31,900,000 | 31,150,000 | 37,700,000 |

6 口径別水道料金調定額

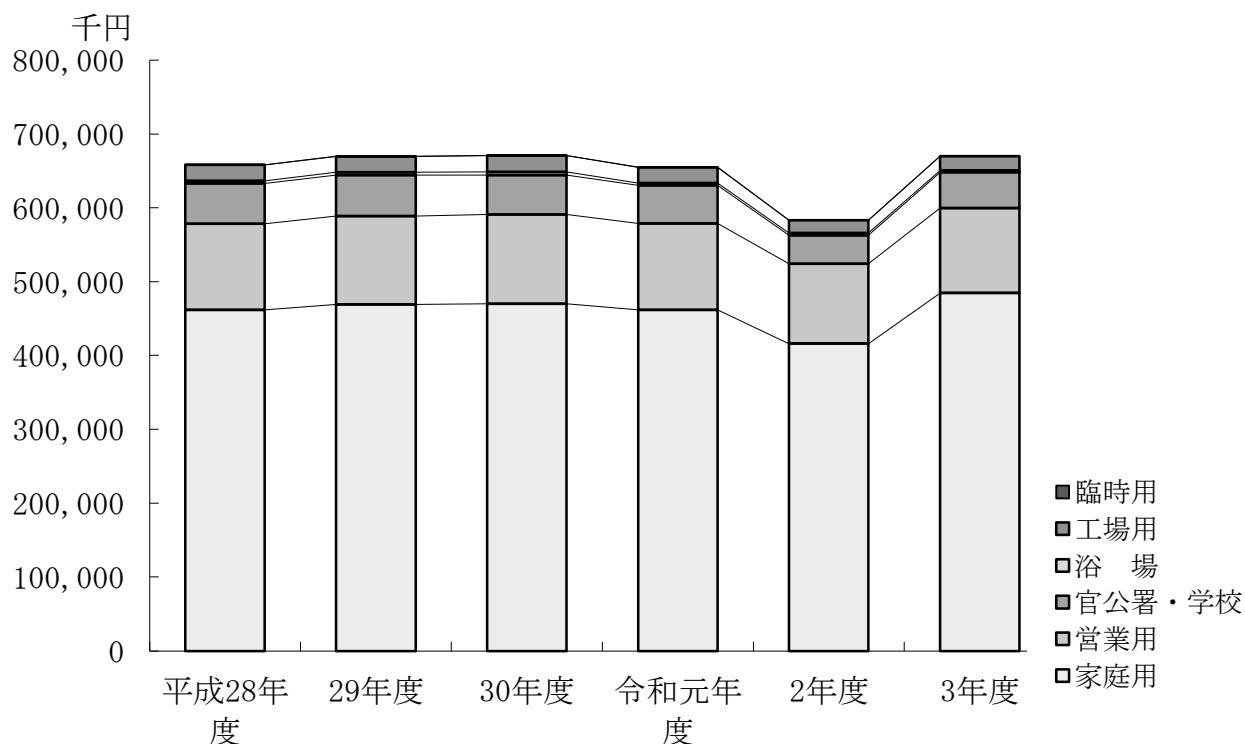


(単位：円 税込み)

| 区分 | 平成28年度 | 29年度 | 30年度 | 令和元年度 | 2年度 | 3年度 |
|-------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 13mm | 435,833,917 | 442,728,711 | 442,831,024 | 435,281,773 | 391,675,984 | 456,733,319 |
| 20mm | 32,678,127 | 32,650,243 | 32,522,681 | 31,243,026 | 27,719,558 | 31,572,900 |
| 25mm | 19,805,490 | 20,931,208 | 20,555,797 | 19,196,088 | 16,408,701 | 18,843,924 |
| 30mm | 37,102,354 | 37,796,101 | 39,257,057 | 37,406,833 | 37,291,257 | 43,082,479 |
| 40mm | 61,177,516 | 64,778,503 | 67,823,665 | 66,694,788 | 56,984,288 | 60,343,911 |
| 50mm | 46,067,486 | 44,980,350 | 44,589,570 | 44,444,136 | 37,419,108 | 39,478,564 |
| 75mm | 18,719,563 | 18,267,212 | 16,324,236 | 15,067,296 | 11,667,297 | 14,414,306 |
| 100mm | 6,921,477 | 7,571,811 | 7,116,633 | 5,619,448 | 4,176,480 | 5,345,956 |
| 計 | 655,920,599 | 658,305,930 | 671,020,663 | 654,953,388 | 583,342,673 | 669,815,359 |

注) 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として水道料金の減免措置が講じられています。(減額分は営業外収益として78,754千円を一般会計より補てん)

7 用途別水道料金調定額

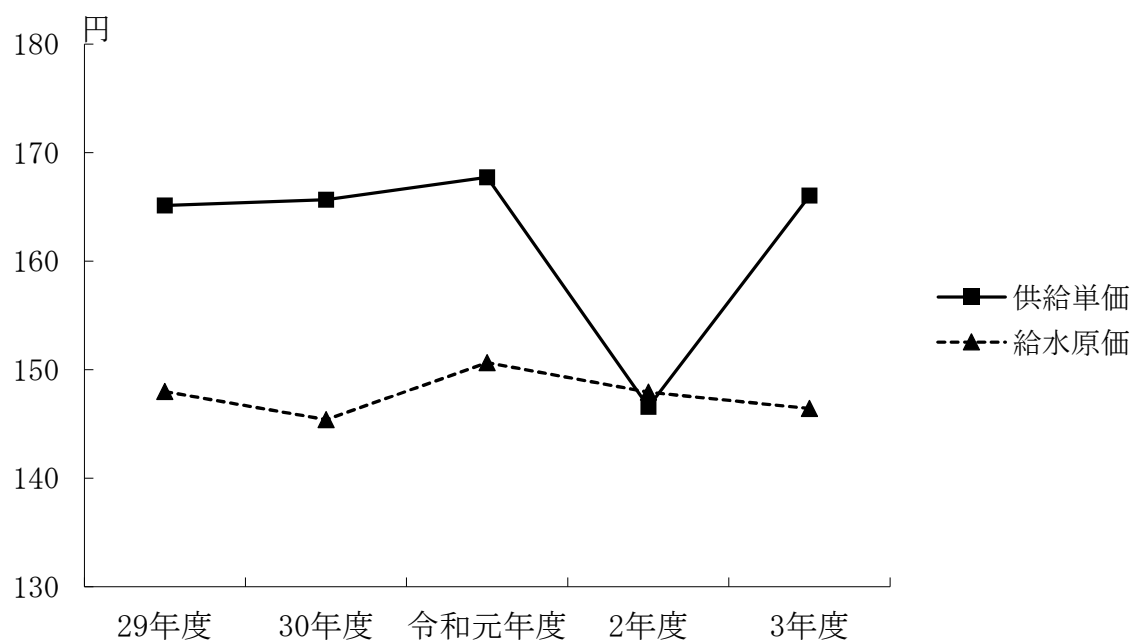


(単位：円 税込み)

| 区分 | 平成28年度 | 29年度 | 30年度 | 令和元年度 | 2年度 | 3年度 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 家庭用 | 461,931,981 | 468,948,028 | 469,845,889 | 461,663,711 | 416,233,954 | 484,654,513 |
| 営業用 | 116,345,240 | 120,067,317 | 121,306,053 | 117,323,006 | 108,015,479 | 114,981,054 |
| 官公署 学 校 | 54,793,061 | 55,480,279 | 53,328,108 | 51,229,715 | 38,739,916 | 48,397,112 |
| 浴 場 | 3,297,161 | 3,500,641 | 4,297,828 | 3,344,324 | 3,027,815 | 2,577,938 |
| 工場用 | 21,892,934 | 21,652,470 | 22,168,655 | 21,308,599 | 17,305,249 | 19,199,462 |
| 臨時用 | 45,553 | 55,404 | 74,130 | 84,033 | 20,262 | 5,280 |
| 計 | 658,305,930 | 669,704,139 | 671,020,663 | 654,953,388 | 583,342,675 | 669,815,359 |

注) 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として水道料金の減免措置が講じられています。(減額分は営業外収益として78,754千円を一般会計より補てん)

8 供給単価及び給水原価



(単位：円)

| 区 分 | 29年度 | 30年度 | 令和元年度 | 2年度 | 3年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 供給単価 | 165.12 | 165.66 | 167.73 | 146.58 | 166.04 |
| 給水原価 | 147.99 | 145.40 | 150.65 | 147.93 | 146.42 |

注) 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として水道料金の減免措置が講じられています。(減額分は営業外収益として78,754千円を一般会計より補てん)

VI 財 政

1 令 和 3 年 度 決 算

2 損 益 計 算 書

3 貸 借 対 照 表

4 資 本 的 収 支 明 細 書

5 費 用 構 成 表

6 企 業 債 現 在 高

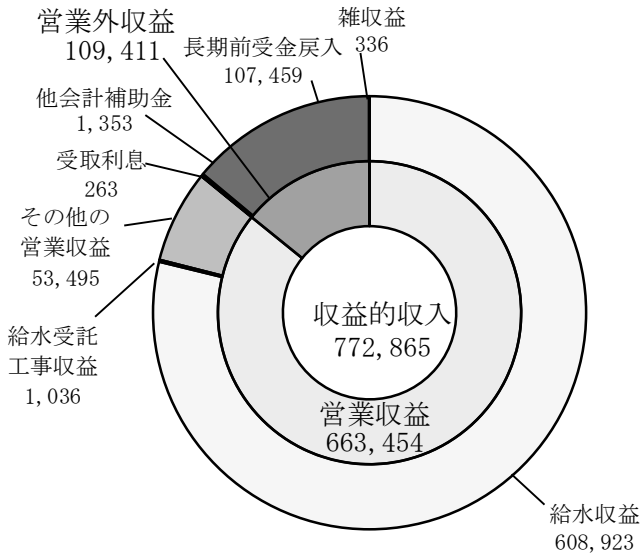
7 経 営 分 析

1 令和3年度決算

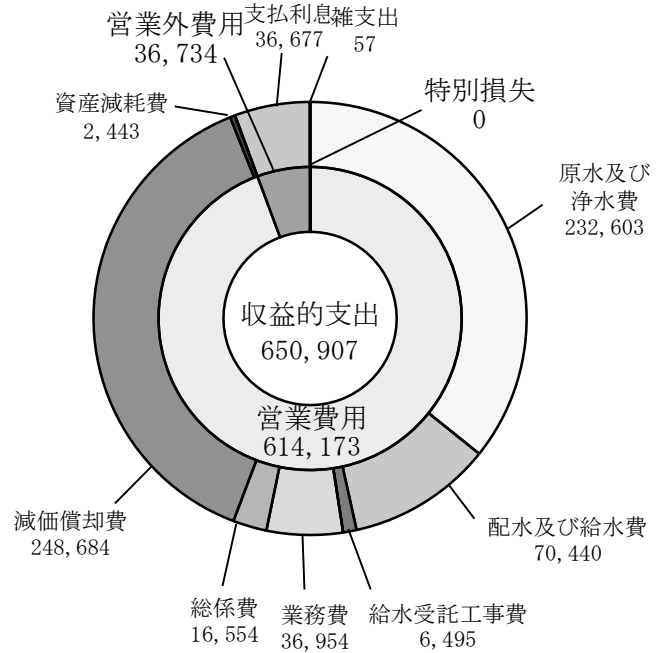
収益的収入及び支出

消費税抜き（単位：千円）

収益的収入



収益的支出

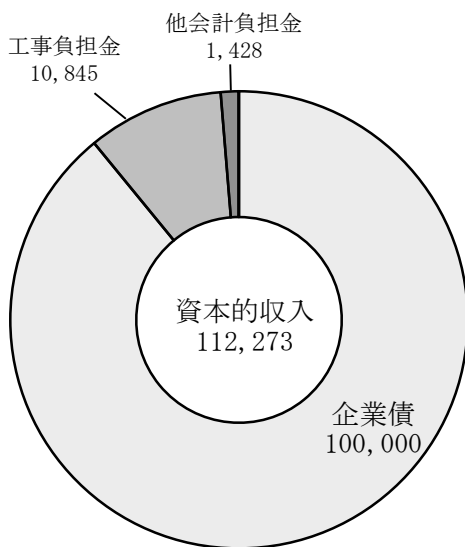


当年度純利益121,958,508円に前年度繰越利益剰余金2,671,396円およびその他未処分利益剰余金変動額100,000,000円を加えた224,629,904円を未処分利益剰余金として次年度へ繰り越した。

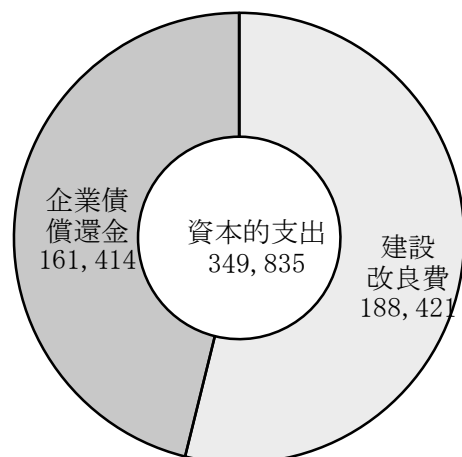
資本的収入及び支出

消費税込み（単位：千円）

資本的収入



資本的支出



資本的収入が資本的支出に対し不足する額237,562,347円は、過年度損益勘定留保資金18,199,024円、当年度損益勘定留保資金119,363,323円、建設改良積立金100,000,000円及び消費税資本的収支調整額17,930,102円で補填した。

2 損益計算書

(単位：円、%)

| 項 目 | | 29年度 | | 30年度 | | | 令和元年度 | | | 2年度 | | | 3年度 | | | |
|-------------|--------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------|
| | | 金 額 | 構成比率 | 金 額 | 構成比率 | 対前年比率 | 金 額 | 構成比率 | 対前年比率 | 金 額 | 構成比率 | 対前年比率 | 金 額 | 構成比率 | 対前年比率 | |
| 水道事業収益 | 営業収益 | 給水収益 | 614,461,515 | 77.1 | 616,196,383 | 77.3 | 100.3 | 603,817,950 | 77.2 | 98.0 | 530,311,524 | 69.1 | 87.8 | 608,923,054 | 78.8 | 114.8 |
| | | 給水受託工事収益 | 2,758,335 | 0.3 | 3,948,280 | 0.5 | 143.1 | 2,060,497 | 0.3 | 52.2 | 836,500 | 0.1 | 40.6 | 1,036,000 | 0.1 | 123.8 |
| | | その他の営業収益 | 51,795,685 | 6.5 | 47,200,165 | 5.9 | 91.1 | 47,193,379 | 6.0 | 100.0 | 46,445,937 | 6.0 | 98.4 | 53,495,244 | 6.9 | 115.2 |
| | | 計 | 669,015,535 | 84.0 | 667,344,828 | 83.7 | 99.8 | 653,071,826 | 83.5 | 97.9 | 577,593,961 | 75.2 | 88.4 | 663,454,298 | 85.8 | 114.9 |
| | 営業外収益 | 受取利息及び配当金 | 359,588 | 0.0 | 1,001,822 | 0.1 | 278.6 | 870,511 | 0.1 | 86.9 | 698,124 | 0.1 | 80.2 | 263,393 | 0.0 | 37.7 |
| | | 他会計補助金 | 12,069,000 | 1.5 | 15,545,000 | 1.9 | 128.8 | 16,446,610 | 2.1 | 105.8 | 80,412,960 | 10.5 | 488.9 | 1,352,610 | 0.2 | 1.7 |
| | | 長期前受金戻入 | 114,564,212 | 14.4 | 112,931,551 | 14.2 | 98.6 | 110,728,868 | 14.2 | 98.0 | 108,538,725 | 14.1 | 98.0 | 107,459,484 | 13.9 | 99.0 |
| | | 雑収益 | 842,048 | 0.1 | 701,813 | 0.1 | 83.3 | 951,414 | 0.1 | 135.6 | 602,000 | 0.1 | 63.3 | 335,676 | 0.0 | 55.8 |
| | | 計 | 127,834,848 | 16.0 | 130,180,186 | 16.3 | 101.8 | 128,997,403 | 16.5 | 99.1 | 190,251,809 | 24.8 | 147.5 | 109,411,163 | 14.2 | 57.5 |
| | 特別利益 | 固定資産売却益 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 過年度損益修正益 | 12,665 | 0.0 | | | 皆減 | | | | | | | | | |
| | | その他特別利益 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 計 | 12,665 | 0.0 | 0 | 0.0 | 皆減 | 0 | 0.0 | | 0 | 0.0 | | 0 | 0.0 | |
| | 合 計 | | 796,863,048 | 100 | 797,525,014 | 100 | 100.1 | 782,069,229 | 100 | 98.1 | 767,845,770 | 100 | 98.2 | 772,865,461 | 100 | 100.7 |
| | 水道事業費用 | 営業費用 | 原水及び浄水費 | 246,474,327 | 36.6 | 236,092,790 | 35.6 | 95.8 | 236,674,726 | 35.5 | 100.2 | 235,825,875 | 36.3 | 99.6 | 232,602,769 | 35.7 |
| 配水及び給水費 | | | 72,448,986 | 10.8 | 55,124,931 | 8.3 | 76.1 | 65,624,258 | 9.8 | 119.0 | 64,274,067 | 9.9 | 97.9 | 70,440,491 | 10.8 | 109.6 |
| 給水受託工事費 | | | 7,918,439 | 1.2 | 8,958,448 | 1.4 | 113.1 | 12,517,862 | 1.9 | 139.7 | 6,256,195 | 1.0 | 50.0 | 6,495,050 | 1.0 | 103.8 |
| 業 務 費 | | | 35,061,064 | 5.2 | 47,518,290 | 7.2 | 135.5 | 46,671,861 | 7.0 | 98.2 | 40,573,792 | 6.2 | 86.9 | 36,953,744 | 5.7 | 91.1 |
| 総 係 費 | | | 16,036,235 | 2.4 | 18,299,932 | 2.8 | 114.1 | 15,473,843 | 2.3 | 84.6 | 16,857,105 | 2.6 | 108.9 | 16,553,800 | 2.5 | 98.2 |
| 減 価 償 却 費 | | | 244,862,284 | 36.4 | 244,123,686 | 36.8 | 99.7 | 243,684,090 | 36.6 | 99.8 | 245,627,271 | 37.8 | 100.8 | 248,683,618 | 38.2 | 101.2 |
| 資 産 減 耗 費 | | | 1,945,238 | 0.3 | 7,052,326 | 1.1 | 362.5 | 2,354,624 | 0.4 | 33.4 | 1,246,531 | 0.2 | 52.9 | 2,443,338 | 0.4 | 196.0 |
| その他の営業費用 | | | | | | | | | | | 7,350 | 0.0 | 皆増 | | 0.0 | 皆減 |
| 計 | | 624,746,573 | 92.8 | 617,170,403 | 93.1 | 98.8 | 623,001,264 | 93.5 | 100.9 | 610,668,186 | 94.0 | 98.0 | 614,172,810 | 94.4 | 100.6 | |
| 営業外費用 | | 支 払 利 息 | 48,393,146 | 7.2 | 45,423,072 | 6.9 | 93.9 | 42,428,080 | 6.4 | 93.4 | 39,015,855 | 6.0 | 92.0 | 36,676,762 | 5.6 | 94.0 |
| | | 雑 支 出 | 53,436 | 0.0 | 156,591 | 0.0 | 293.0 | 162,586 | 0.0 | 103.8 | 306,281 | 0.0 | 188.4 | 57,381 | 0.0 | 18.7 |
| | | 計 | 48,446,582 | 7.2 | 45,579,663 | 6.9 | 94.1 | 42,590,666 | 6.4 | 93.4 | 39,322,136 | 6.0 | 92.3 | 36,734,143 | 5.6 | 93.4 |
| 特別損失 | | 過年度損益修正損 | | | | | | 975,000 | 0.1 | 皆増 | | | 皆減 | | | |
| | | その他特別損失 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 計 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | | 975,000 | 0.1 | 皆増 | 0 | 0.0 | 皆減 | 0 | 0.0 | |
| 合 計 | | 673,193,155 | 100 | 662,750,066 | 100 | 98.4 | 666,566,930 | 100 | 100.6 | 649,990,322 | 100 | 97.5 | 650,906,953 | 100 | 100.1 | |
| 営業利益(△損失) | | 44,268,962 | — | 50,174,425 | — | 113.3 | 30,070,562 | — | 59.9 | △ 33,074,225 | — | -110.0 | 49,281,488 | — | -149.0 | |
| 経常利益(△損失) | | 123,657,228 | — | 134,774,948 | — | 109.0 | 116,477,299 | — | 86.4 | 117,855,448 | — | 101.2 | 121,958,508 | — | 103.5 | |
| 当年度純利益(△損失) | | 123,669,893 | — | 134,774,948 | — | 109.0 | 115,502,299 | — | 85.7 | 117,855,448 | — | 102.0 | 121,958,508 | — | 103.5 | |

3 貸借対照表（令和4年3月31日）

資産の部

（単位：円、％）

| 年 度 項 目 | 29年度 | | 30年度 | | | 令和元年度 | | | 2年度 | | | 3年度 | | |
|-------------------|-----------------|----------|-----------------|----------|------------|-----------------|----------|------------|-----------------|----------|------------|-----------------|----------|------------|
| | 金 額 | 構成 比率 | 金 額 | 構成 比率 | 対前年 比 率 | 金 額 | 構成 比率 | 対前年 比 率 | 金 額 | 構成 比率 | 対前年 比 率 | 金 額 | 構成 比率 | 対前年 比 率 |
| 1 固 定 資 産 | 5,749,310,773 | 84.3 | 5,662,288,988 | 83.7 | 98.5 | 5,629,516,422 | 83.0 | 99.4 | 5,727,020,680 | 83.5 | 101.7 | 5,696,314,239 | 82.9 | 99.5 |
| (1) 有 形 固 定 資 産 | 5,748,957,946 | 84.3 | 5,661,951,552 | 83.6 | 98.5 | 5,629,169,029 | 83.0 | 99.4 | 5,493,129,971 | 80.1 | 97.6 | 5,454,642,645 | 79.4 | 99.3 |
| イ 土 地 | 177,794,007 | | 177,794,007 | | | 177,794,007 | | | 177,794,007 | | | 177,794,007 | | |
| ロ 建 物 | 287,534,872 | | 287,534,872 | | | 287,534,872 | | | 287,534,872 | | | 287,534,872 | | |
| 同減価償却累計額 | △ 141,699,629 | | △ 147,170,990 | | | △ 152,642,351 | | | △ 158,113,712 | | | △ 163,538,365 | | |
| ハ 構 築 物 | 10,961,301,860 | | 11,095,486,082 | | | 11,212,067,410 | | | 11,333,804,444 | | | 11,499,628,240 | | |
| 同減価償却累計額 | △ 5,719,443,739 | | △ 5,930,486,128 | | | △ 6,148,907,836 | | | △ 6,360,935,852 | | | △ 6,571,616,912 | | |
| ニ 機 械 及 び 装 置 | 1,122,330,799 | | 1,116,907,643 | | | 1,126,646,104 | | | 1,137,751,159 | | | 1,151,386,889 | | |
| 同減価償却累計額 | △ 954,364,044 | | △ 957,411,042 | | | △ 947,390,878 | | | △ 959,655,027 | | | △ 968,149,064 | | |
| ホ 車 両 運 搬 具 | 7,455,952 | | 7,455,952 | | | 7,068,152 | | | 7,068,152 | | | 7,633,436 | | |
| 同減価償却累計額 | △ 4,074,404 | | △ 5,008,154 | | | △ 4,250,904 | | | △ 5,497,899 | | | △ 4,568,990 | | |
| ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品 | 161,274,942 | | 161,274,942 | | | 161,274,942 | | | 161,274,942 | | | 161,274,942 | | |
| 同減価償却累計額 | △ 149,152,670 | | △ 149,710,985 | | | △ 150,269,300 | | | △ 150,827,615 | | | △ 151,118,910 | | |
| ト 建 設 仮 勘 定 | 0 | | 5,285,353 | | | 60,244,811 | | | 22,932,500 | | | 28,382,500 | | |
| (2) 無 形 固 定 資 産 | 312,362 | 0.0 | 312,362 | 0.0 | 100.0 | 312,362 | 0.0 | 100.0 | 233,858,714 | 3.4 | 74,867.9 | 241,559,558 | 3.5 | 103.3 |
| イ 電 話 加 入 権 | 312,363 | 0.0 | 312,363 | 0.0 | 100.0 | 312,363 | 0.0 | 100.0 | 312,363 | 0.0 | 100.0 | 312,362 | 0.0 | 100.0 |
| ロ ソフトウェア | | | | | | | | | 14,842,500 | 0.2 | 皆増 | 12,170,850 | 0.2 | 82.0 |
| ハ 施 設 利 用 権 | | | | | | | | | 218,703,851 | 3.2 | 皆増 | 229,076,346 | 3.3 | 104.7 |
| (3) 投 資 | 40,465 | 0.0 | 25,074 | 0.0 | 62.0 | 35,031 | 0.0 | 139.7 | 31,995 | 0.0 | 91.3 | 112,036 | 0.0 | 350.2 |
| 2 流 動 資 産 | 1,072,401,692 | 15.7 | 1,106,497,874 | 16.3 | 103.2 | 1,151,250,353 | 17.0 | 104.0 | 1,130,514,698 | 16.5 | 98.2 | 1,176,044,071 | 17.1 | 104.0 |
| (1) 現 金 預 金 | 1,044,994,560 | 15.3 | 1,081,422,590 | 16.0 | 103.5 | 1,124,340,307 | 16.6 | 104.0 | 1,097,605,490 | 16.0 | 97.6 | 1,155,084,944 | 16.8 | 105.2 |
| (2) 未 収 金 | 26,328,175 | 0.4 | 22,860,891 | 0.3 | 86.8 | 21,856,686 | 0.3 | 95.6 | 30,578,472 | 0.4 | 139.9 | 18,560,856 | 0.3 | 60.7 |
| (3) 貸 倒 引 当 金 | △ 585,000 | 0.0 | △ 505,000 | 0.0 | 86.3 | △ 415,000 | 0.0 | 82.2 | △ 371,000 | 0.0 | 89.4 | △ 470,000 | 0.0 | 126.7 |
| (4) 貯 蔵 品 | 1,651,601 | 0.0 | 2,707,038 | 0.0 | 163.9 | 2,180,255 | 0.0 | 80.5 | 2,666,550 | 0.0 | 122.3 | 2,823,769 | 0.0 | 105.9 |
| (5) 前 払 費 用 | 12,356 | 0.0 | 12,355 | 0.0 | 100.0 | 44,505 | 0.0 | 360.2 | 35,186 | 0.0 | 79.1 | 44,502 | 0.0 | 126.5 |
| (6) 前 払 金 | | | | | | 3,243,600 | 0.0 | 皆増 | 0 | 0.0 | 皆減 | 0 | 0.0 | |
| (7) 未収消費税還付金 | | | | | | | | | | | | | | |
| 資 産 合 計 | 6,821,712,465 | 100 | 6,768,786,862 | 100 | 99.2 | 6,780,766,775 | 100 | 100.2 | 6,857,535,378 | 100 | 101.1 | 6,872,358,310 | 100 | 100.2 |

負債の部

(単位：円、%)

| 年 度 項 目 | 29年度 | | 30年度 | | | 令和元年度 | | | 2年度 | | | 3年度 | | |
|-------------|-----------------|----------|-----------------|----------|------------|-----------------|----------|------------|-----------------|----------|------------|-----------------|----------|------------|
| | 金 額 | 構成 比率 | 金 額 | 構成 比率 | 対前年 比 率 | 金 額 | 構成 比率 | 対前年 比 率 | 金 額 | 構成 比率 | 対前年 比 率 | 金 額 | 構成 比率 | 対前年 比 率 |
| 3 固定負債 | 2,283,782,381 | 47.8 | 2,235,234,405 | 48.7 | 97.9 | 2,193,534,551 | 48.9 | 98.1 | 2,249,120,088 | 50.6 | 102.5 | 2,193,267,324 | 50.6 | 97.5 |
| (1) 修繕引当金 | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 企業債 | 2,283,782,381 | 47.8 | 2,235,234,405 | 48.7 | 97.9 | 2,193,534,551 | 48.9 | 98.1 | 2,249,120,088 | 50.6 | 102.5 | 2,193,267,324 | 50.6 | 97.5 |
| (3) 他会計借入金 | | | | | | | | | | | | | | |
| (4) 引当金 | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 流動負債 | 325,953,224 | 6.8 | 275,127,866 | 6.0 | 84.4 | 289,131,502 | 6.5 | 105.1 | 261,056,944 | 5.9 | 90.3 | 273,041,026 | 6.3 | 104.6 |
| (1) 企業債 | 141,114,924 | 3.0 | 148,547,976 | 3.2 | 105.3 | 155,499,854 | 3.5 | 104.7 | 161,414,463 | 3.6 | 103.8 | 155,852,764 | 3.6 | 96.6 |
| (2) 未払金 | 133,427,281 | 2.8 | 78,348,853 | 1.7 | 58.7 | 84,253,250 | 1.9 | 107.5 | 46,613,762 | 1.0 | 55.3 | 64,480,607 | 1.5 | 138.3 |
| (3) 未払費用 | 1,638,888 | 0.1 | 1,524,937 | 0.1 | 93.0 | 1,365,056 | 0.1 | 89.5 | 1,088,155 | 0.1 | 79.7 | 1,084,259 | 0.1 | 99.6 |
| (4) 前受金 | 216,243 | 0.0 | 194,166 | 0.0 | 89.8 | 189,500 | 0.0 | 97.6 | 4,500 | 0.0 | 2.4 | 9,500 | 0.0 | 211.1 |
| (5) 引当金 | 3,715,000 | 0.1 | 4,746,000 | 0.1 | 127.8 | 4,735,000 | 0.1 | 99.8 | 4,846,000 | 0.1 | 102.3 | 4,337,000 | 0.1 | 89.5 |
| (6) 預り金 | 45,840,888 | 1.0 | 41,765,934 | 0.9 | 91.1 | 43,088,842 | 1.0 | 103.2 | 47,090,064 | 1.1 | 109.3 | 47,276,896 | 1.1 | 100.4 |
| (7) その他流動負債 | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 繰延収益 | 2,163,423,737 | 45.3 | 2,075,096,520 | 45.3 | 95.9 | 1,999,270,352 | 44.6 | 96.3 | 1,930,672,527 | 43.5 | 96.6 | 1,867,405,634 | 43.1 | 96.7 |
| (1) 長期前受金 | 2,163,423,737 | 45.3 | 2,075,096,520 | 45.3 | 95.9 | 1,999,270,352 | 44.6 | 96.3 | 1,930,672,527 | 43.5 | 96.6 | 1,867,405,634 | 43.1 | 96.7 |
| イ 受贈財産評価額 | 208,592,426 | | 227,655,426 | | | 261,606,126 | | | 281,556,126 | | | 313,475,626 | | |
| 同収益化累計額 | △ 66,069,449 | | △ 71,333,137 | | | △ 77,025,741 | | | △ 83,488,851 | | | △ 90,151,802 | | |
| ロ 他会計負担金 | 241,740,758 | | 244,074,567 | | | 245,026,567 | | | 250,383,256 | | | 252,838,347 | | |
| 同収益化累計額 | △ 141,962,996 | | △ 149,002,200 | | | △ 156,039,179 | | | △ 162,520,277 | | | △ 169,068,749 | | |
| ハ 他会計補助金 | 251,415,406 | | 249,948,740 | | | 246,948,740 | | | 251,506,740 | | | 251,506,740 | | |
| 同収益化累計額 | △ 123,359,729 | | △ 128,245,857 | | | △ 130,211,239 | | | △ 134,986,000 | | | △ 140,581,201 | | |
| ニ 工事負担金 | 4,786,808,838 | | 4,784,781,693 | | | 4,772,704,651 | | | 4,770,312,854 | | | 4,768,755,196 | | |
| 同収益化累計額 | △ 2,993,741,517 | | △ 3,082,782,712 | | | △ 3,163,739,573 | | | △ 3,242,091,321 | | | △ 3,319,368,523 | | |
| 負債合計 | 4,773,159,342 | 100 | 4,585,458,791 | 100 | 96.1 | 4,481,936,405 | 100 | 97.7 | 4,440,849,559 | 100 | 99.1 | 4,333,713,984 | 100 | 97.6 |

資 本 の 部

(単位：円、%)

| 年 度 項 目 | 29年度 | | 30年度 | | | 令和元年度 | | | 2年度 | | | 3年度 | | |
|----------------------------|---------------|----------|---------------|----------|------------|---------------|----------|------------|---------------|----------|------------|---------------|----------|------------|
| | 金 額 | 構成 比率 | 金 額 | 構成 比率 | 対前年 比 率 | 金 額 | 構成 比率 | 対前年 比 率 | 金 額 | 構成 比率 | 対前年 比 率 | 金 額 | 構成 比率 | 対前年 比 率 |
| 5 資 本 金 | 1,118,014,422 | 54.6 | 1,118,014,422 | 51.2 | 100.0 | 1,148,014,422 | 49.9 | 102.7 | 1,228,014,422 | 50.8 | 109.8 | 1,348,014,422 | 53.1 | 117.4 |
| (1) 資 本 金 | 1,118,014,422 | 54.6 | 1,118,014,422 | 51.2 | 100.0 | 1,148,014,422 | 49.9 | 102.7 | 1,228,014,422 | 50.8 | 109.8 | 1,348,014,422 | 53.1 | 117.4 |
| (2) 借 入 資 本 金 | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 剰 余 金 | 930,538,701 | 45.4 | 1,065,313,649 | 48.8 | 114.5 | 1,150,815,948 | 50.1 | 108.0 | 1,188,671,396 | 49.2 | 111.6 | 1,190,629,904 | 46.9 | 103.5 |
| (1) 利 益 剰 余 金 | 930,538,701 | 45.4 | 1,065,313,649 | 48.8 | 114.5 | 1,150,815,948 | 50.1 | 108.0 | 1,188,671,396 | 49.2 | 111.6 | 1,190,629,904 | 46.9 | 103.5 |
| イ 減 債 積 立 金 | 390,000,000 | | 397,000,000 | | | 404,000,000 | | | 410,000,000 | | | 416,000,000 | | |
| ロ 利 益 積 立 金 | 7,000,000 | | 7,000,000 | | | 7,000,000 | | | 7,000,000 | | | 7,000,000 | | |
| ハ 建 設 改 良 積 立 金 | 407,000,000 | | 494,000,000 | | | 542,000,000 | | | 531,000,000 | | | 543,000,000 | | |
| ニ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 | 126,538,701 | | 167,313,649 | | | 197,815,948 | | | 240,671,396 | | | 224,629,904 | | |
| 資 本 合 計 | 2,048,553,123 | 100 | 2,183,328,071 | 100 | 106.6 | 2,298,830,370 | 100 | 105.3 | 2,416,685,818 | 100 | 110.7 | 2,538,644,326 | 100 | 110.4 |
| 負 債 資 本 合 計 | 6,821,712,465 | — | 6,768,786,862 | — | 99.2 | 6,780,766,775 | — | 100.2 | 6,857,535,377 | — | 101.3 | 6,872,358,310 | — | 101.4 |

4 資本の収支明細書

(税込み 単位：円. %)

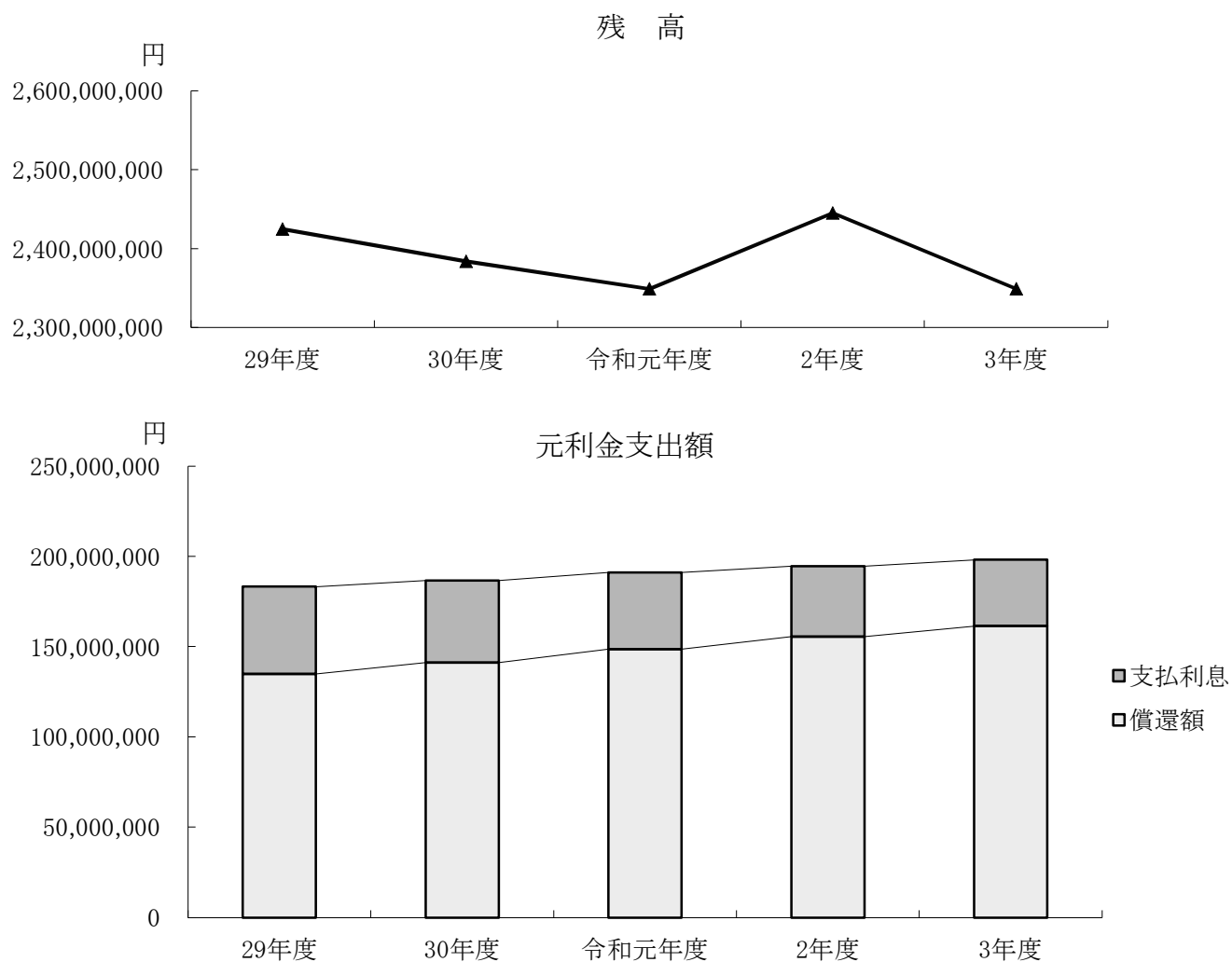
| 項 目 | 年 度 | 29年度 | | 30年度 | | | 令和元年度 | | | 2年度 | | | 3年度 | | |
|-------------------------|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------|-------------|-------------|-------|-------------|-------------|-------|-------------|-------------|------|-------|
| | | 金 額 | 構成比率 | 金 額 | 構成比率 | 対前年比率 | 金 額 | 構成比率 | 対前年比率 | 金 額 | 構成比率 | 対前年比率 | 金 額 | 構成比率 | 対前年比率 |
| 資本の収入 | 企 業 債 | 75,000,000 | 58.7 | 100,000,000 | 93.5 | 133.3 | 113,800,000 | 99.2 | 113.8 | 217,000,000 | 91.6 | 190.7 | 100,000,000 | 89.1 | 46.1 |
| | 工 事 負 担 金 | 12,128,250 | 9.5 | 4,368,000 | 4.1 | 36.0 | | | 皆減 | 9,778,000 | 4.1 | — | 10,845,091 | 9.7 | 110.9 |
| | 他 会 計 負 担 金 | 4,236,000 | 3.3 | 2,640,000 | 2.5 | 62.3 | 952,000 | 0.8 | 22.5 | 5,654,900 | 2.4 | 594.0 | 1,428,000 | 1.3 | 25.3 |
| | 国 県 補 助 金 | 19,800,000 | 15.5 | | | | | | 皆減 | 4,558,000 | 1.9 | — | | | 皆減 |
| | 他 会 計 出 資 金 | 16,500,000 | 12.9 | | | | | | 皆減 | | | | | | |
| | 借 入 金 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 出 資 金 償 還 金 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 合 計 (A) | 127,664,250 | 100 | 107,008,000 | 100 | 83.8 | 114,752,000 | 100 | 107.2 | 236,990,900 | 100 | 206.5 | 112,273,091 | 100 | 47.4 |
| | 前年度許可債(B) | | | | | | | | | | | | | | |
| 資本の支出 | 配 水 設 備 費 | 105,359,094 | 33.3 | 84,969,103 | 28.5 | 80.6 | 79,311,782 | 23.0 | 93.3 | 129,723,917 | 25.4 | 163.6 | 171,559,535 | 49.0 | 132.2 |
| | 拡 張 事 業 費 | 75,307,320 | 23.8 | 64,969,887 | 21.8 | 86.3 | 82,848,600 | 24.0 | 127.5 | 6,908,000 | 1.4 | 8.3 | 0 | 0.0 | 0.0 |
| | 営 業 設 備 費 | 450,800 | 0.1 | 408,660 | 0.1 | 90.7 | 406,975 | 0.1 | 99.6 | 358,310 | 0.1 | 88.0 | 461,040 | 0.1 | 128.7 |
| | 固 定 資 産 購 入 費 | 345,600 | 0.1 | | | | 1,503,576 | 0.4 | — | 16,326,750 | 3.2 | 1,085.9 | 2,091,236 | 0.6 | 12.8 |
| | 新 庁 舎 整 備 費 | | | 5,285,353 | 1.8 | 皆増 | 32,006,653 | 9.3 | 605.6 | 202,753,694 | 39.6 | 633.5 | 14,309,164 | 4.1 | 7.1 |
| | 計 | 181,462,814 | 57.4 | 155,633,003 | 52.2 | 85.8 | 196,077,586 | 56.9 | 126.0 | 356,070,671 | 69.6 | 181.6 | 188,420,975 | 53.9 | 52.9 |
| | 企 業 債 元 金 償 還 金 | 134,873,071 | 42.6 | 141,114,924 | 47.3 | 104.6 | 148,547,976 | 43.1 | 105.3 | 155,499,854 | 30.4 | 104.7 | 161,414,463 | 46.1 | 103.8 |
| | 一 般 会 計 借 入 償 還 金 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 国 庫 補 助 金 返 還 金 | | | 1,466,666 | 0.5 | 皆増 | | | 皆減 | | | | | | |
| | 合 計 (C) | 316,335,885 | 100 | 298,214,593 | 100 | 94.3 | 344,625,562 | 100 | 115.6 | 511,570,525 | 100 | 148.4 | 349,835,438 | 100 | 68.4 |
| 資本の収支不足額 (C)-(A)-(B) | 188,671,635 | 100 | 191,206,593 | 100 | 101.3 | 229,873,562 | 100 | 120.2 | 274,579,625 | 100 | 119.4 | 237,562,347 | 108 | 86.5 | |
| 不足額補てん財源 | 過年度分損益勘定 留保資金 | 56,508,656 | 30.0 | 12,953,722 | 6.8 | 22.9 | 529,796 | 0.2 | 4.1 | 2,769,146 | 1.0 | 522.7 | 18,199,024 | 7.7 | 657.2 |
| | 当年度分損益勘定 留保資金 | 119,305,959 | 63.2 | 137,726,486 | 72.0 | 115.4 | 132,571,671 | 57.7 | 96.3 | 120,170,903 | 43.8 | 90.6 | 119,363,323 | 50.2 | 99.3 |
| | 繰越利益剰余金 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 減債積立金 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 建設改良積立金 | | | 30,000,000 | 15.7 | 皆増 | 80,000,000 | 34.8 | 266.7 | 120,000,000 | 43.7 | 150.0 | 100,000,000 | 42.1 | 83.3 |
| | 施設補修積立金 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 過年度分消費税資本 の収支調整額 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 当年度分消費税資本 の収支調整額 | 12,857,020 | 6.8 | 10,526,385 | 5.5 | 81.9 | 16,772,095 | 7.3 | 159.3 | 31,639,576 | 11.5 | 188.6 | 17,930,102 | 7.5 | 56.7 |
| その他 | | | | | | | | | | | | | | | |

5 費用構成表

(単位：円、%)

| 年度 項 目 | 29年度 | | 30年度 | | | 令和元年度 | | | 2年度 | | | 3年度 | | |
|---------------|-------------|----------|-------------|----------|------------|-------------|----------|------------|-------------|----------|------------|-------------|----------|------------|
| | 金 額 | 構成 比率 | 金 額 | 構成 比率 | 対前年 比 率 | 金 額 | 構成 比率 | 対前年 比 率 | 金 額 | 構成 比率 | 対前年 比 率 | 金 額 | 構成 比率 | 対前年 比 率 |
| 人 件 費 | 50,600,113 | 7.5 | 61,258,416 | 9.2 | 121.1 | 61,306,801 | 9.2 | 100.1 | 58,216,966 | 9.0 | 95.0 | 55,170,776 | 8.5 | 94.8 |
| 動 力 費 | 27,662,689 | 4.1 | 31,601,016 | 4.8 | 114.2 | 31,012,992 | 4.7 | 98.1 | 29,020,081 | 4.5 | 93.6 | 32,269,008 | 5.0 | 111.2 |
| 薬 品 費 | 618,569 | 0.1 | 690,930 | 0.1 | 111.7 | 671,395 | 0.1 | 97.2 | 641,080 | 0.1 | 95.5 | 874,560 | 0.1 | 136.4 |
| 修 繕 費 | 41,790,053 | 6.2 | 25,556,764 | 3.9 | 61.2 | 36,547,033 | 5.5 | 143.0 | 38,004,412 | 5.8 | 104.0 | 36,446,176 | 5.6 | 95.9 |
| 受 水 費 | 212,097,110 | 31.5 | 206,403,128 | 31.1 | 97.3 | 206,403,126 | 31.0 | 100.0 | 207,644,881 | 31.9 | 100.6 | 206,403,123 | 31.7 | 99.4 |
| 減 価 償 却 費 | 244,862,284 | 36.4 | 244,123,686 | 36.8 | 99.7 | 243,684,090 | 36.6 | 99.8 | 245,627,271 | 37.8 | 100.8 | 248,683,618 | 38.2 | 101.2 |
| 資 産 減 耗 費 | 1,945,238 | 0.3 | 7,052,326 | 1.1 | 362.5 | 2,354,624 | 0.4 | 33.4 | 1,246,531 | 0.2 | 52.9 | 2,443,338 | 0.4 | 196.0 |
| 支 払 利 息 | 48,393,146 | 7.2 | 45,423,072 | 6.9 | 93.9 | 42,590,666 | 6.4 | 93.8 | 39,015,855 | 6.0 | 91.6 | 36,676,762 | 5.6 | 94.0 |
| 材 料 売 却 原 価 | | | | | | | | | 7,350 | 0.0 | 皆増 | 0 | 0.0 | 皆増 |
| 給 水 受 託 工 事 費 | | | | | | | | | | | | | | |
| 委 託 料 | 27,659,844 | 4.1 | 20,798,699 | 3.1 | 75.2 | 22,126,312 | 3.3 | 106.4 | 19,234,830 | 3.0 | 86.9 | 21,773,630 | 3.3 | 113.2 |
| そ の 他 費 用 | 17,564,109 | 2.6 | 19,842,029 | 3.0 | 113.0 | 19,869,891 | 3.0 | 100.1 | 11,331,065 | 1.7 | 57.0 | 10,203,962 | 1.6 | 90.1 |
| 合 計 | 673,193,155 | 100 | 662,750,066 | 100 | 98.4 | 666,566,930 | 100 | 100.6 | 649,990,322 | 100 | 97.5 | 650,944,953 | 100 | 100.1 |

6 企業債現在高



(単位：円)

| 年度 | 支 払 利 息 | 償 還 額 | 借 入 額 | 残 高 |
|-------|------------|-------------|-------------|---------------|
| 29年度 | 48,393,146 | 134,873,071 | 75,000,000 | 2,424,897,305 |
| 30年度 | 45,423,072 | 141,114,924 | 100,000,000 | 2,383,782,381 |
| 令和元年度 | 42,428,080 | 148,547,976 | 113,800,000 | 2,390,149,329 |
| 2年度 | 39,015,855 | 155,499,854 | 217,000,000 | 2,445,282,527 |
| 3年度 | 39,015,855 | 155,499,854 | 100,000,000 | 2,334,649,475 |

7 経営分析

| 1 業務に関する分析 | | 29年度 | 30年度 | 令和元年度 | 2年度 | 3年度 |
|-------------------------|---|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 普及率(%) | $\frac{\text{現在給水人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$ | 98.38 | 98.64 | 98.65 | 98.86 | 98.94 |
| 有収率(%) | $\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$ | 91.76 | 92.14 | 89.27 | 90.11 | 91.34 |
| 負荷率(%) | $\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$ | 80.10 | 89.08 | 92.35 | 87.47 | 85.59 |
| 最大稼働率(%) | $\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$ | 89.38 | 80.01 | 76.88 | 81.02 | 82.82 |
| 施設利用率(%) | $\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$ | 71.59 | 71.27 | 71.00 | 70.87 | 70.88 |
| 供給単価(円/㎡) | $\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$ | 165円12銭 | 165円66銭 | 167円73銭 | 146円58銭 | 166円04銭 |
| 給水原価(円/㎡) | $\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事} + \text{材料売却原価})}{\text{年間総有収水量}}$ | 147円99銭 | 145円40銭 | 150円65銭 | 147円93銭 | 146円42銭 |
| 回収率(%) | $\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$ | 111.58 | 113.93 | 111.33 | 99.09 | 113.40 |
| 資本費(円/㎡) | $\frac{\text{減価償却費} + \text{支払利息} + \text{受水費中の資本費相当額}}{\text{有収水量}}$ | 83円77銭 | 81円34銭 | 82円12銭 | 75円86銭 | 76円44銭 |
| 有収水量1㎡当たり 建設改良費(円/㎡) | $\frac{\text{建設改良費} - \text{受託工事に係る経費}}{\text{有収水量}}$ | 45円31銭 | 39円01銭 | 49円81銭 | 89円68銭 | 51円38銭 |
| 配水管使用効率 (㎡/m) | $\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$ | 12.34 | 12.22 | 12.17 | 12.08 | 12.08 |
| 固定資産使用効率 (㎡/万円) | $\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}}$ | 7.05 | 7.13 | 7.16 | 7.31 | 7.36 |
| 県水依存率(%) | $\frac{\text{年間総県水受水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$ | 52.83 | 51.64 | 51.70 | 52.24 | 51.93 |
| 自己水依存率(%) | $\frac{\text{年間自己水源水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$ | 47.17 | 48.36 | 48.30 | 47.76 | 48.07 |
| 2 生産性に関する分析 | | 29年度 | 30年度 | 令和元年度 | 2年度 | 3年度 |
| 職員一人当たり 給水人口(人) | $\frac{\text{給水人口}}{\text{損益勘定支弁職員数}}$ | 5,287.0 | 4,636.3 | 4,622.1 | 4,632.4 | 5,303.1 |
| 職員一人当たり 有収水量(㎡) | $\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定支弁職員数}}$ | 531,619.0 | 464,967.8 | 450,000.6 | 516,830.1 | 523,903.1 |
| 職員一人当たり 営業収益(千円) | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定支弁職員数}} \div 1000$ | 95,180 | 82,925 | 81,376 | 82,394 | 94,631 |
| 職員一人当たり 有形固定資産(千円) | $\frac{\text{有形固定資産}}{\text{損益・資本勘定支弁職員数}} \div 1000$ | 718,620 | 629,106 | 625,463 | 686,641 | 681,830 |

| 3 財務安定性に関する分析 | | 29年度 | 30年度 | 令和元年度 | 2年度 | 3年度 |
|---------------------|---|--------|--------|--------|--------|--------|
| 固定資産構成比率(%) | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産} + \text{繰延資産}} \times 100$ | 84.28 | 83.65 | 83.02 | 83.51 | 82.89 |
| 流動資産構成比率(%) | $\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$ | 15.72 | 16.35 | 16.98 | 16.49 | 17.11 |
| 固定負債構成比率(%) | $\frac{\text{固定負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$ | 33.48 | 33.02 | 32.35 | 32.80 | 31.91 |
| 流動負債構成比率(%) | $\frac{\text{流動負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$ | 4.78 | 4.06 | 4.26 | 3.81 | 3.97 |
| 自己資本構成比率(%) | $\frac{\text{自己資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$ | 61.74 | 62.91 | 63.39 | 63.40 | 64.11 |
| 固定資産対長期資本比率(%) | $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$ | 88.51 | 87.20 | 86.72 | 86.82 | 86.32 |
| 固定比率(%) | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$ | 136.50 | 132.97 | 130.98 | 131.74 | 129.28 |
| 負債比率(%) | $\frac{\text{負債} + \text{借入資本金}}{\text{自己資本金} + \text{剰余金}} \times 100$ | 233.00 | 210.02 | 194.97 | 183.76 | 170.71 |
| 流動比率(%) | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 329.00 | 402.18 | 398.18 | 433.05 | 430.72 |
| 当座比率(%) (酸性試験比率) | $\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$ | 328.49 | 401.19 | 396.28 | 432.02 | 429.67 |
| 現金比率(%) | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 320.60 | 393.06 | 388.87 | 420.45 | 423.04 |
| 自己資本回転率(回) | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本金} - \text{期末自己資本金}) / 2}$ 自己資本 = 資本金 + 剰余金 + 評価差額 + 繰延収益 | 0.16 | 0.16 | 0.15 | 0.13 | 0.15 |
| 固定資産回転率(回) | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2}$ | 0.12 | 0.12 | 0.12 | 0.10 | 0.12 |
| 減価償却率(%) | $\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{有形・無形固定資産} - \text{土地} - \text{建物} - \text{設仮勘定} + \text{当年度減価償却費}} \times 100$ | 4.21 | 4.27 | 4.30 | 4.33 | 4.31 |
| 有形固定資産減価償却率(%) | $\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$ | 55.57 | 56.75 | 57.86 | 59.06 | 59.96 |
| 流動資産回転率(回) | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) / 2}$ | 0.67 | 0.61 | 0.58 | 0.51 | 0.57 |
| 未収金回転率(回) | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) / 2}$ | 23.22 | 26.97 | 29.12 | 22.00 | 22.96 |
| 利子負担率(%) | $\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{一時借入金} + \text{リース債務}} \times 100$ | 1.85 | 1.91 | 1.81 | 1.62 | 1.56 |
| 自己資本金構成比率(%) | $\frac{\text{自己資本金}}{\text{負債資本合計}} \times 100$ | 16.39 | 16.52 | 16.93 | 17.91 | 19.62 |
| 借入資本金構成比率(%) | $\frac{\text{借入資本金}}{\text{負債資本合計}} \times 100$ | - | - | - | - | - |
| 流動資産対固定資産比率(%) | $\frac{\text{流動資産}}{\text{固定資産} + \text{繰延勘定}} \times 100$ | 18.65 | 19.54 | 20.45 | 19.74 | 20.65 |

| 4 収益性に関する分析 | | 29年度 | 30年度 | 令和元年度 | 2年度 | 3年度 |
|-------------------------|--|----------|----------|----------|----------|----------|
| 総資本利益率(%) | $\frac{\text{経常利益}-\text{経常損失}}{(\text{期首負債資本}+\text{期末負債資本})/2} \times 100$ | 1.82 | 1.98 | 1.70 | 1.69 | 1.68 |
| 総収支比率(%) | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$ | 118.37 | 120.34 | 117.33 | 118.13 | 118.74 |
| 経常収支比率(%) | $\frac{\text{経常収益}(\text{営業収益}+\text{営業外収益})}{\text{経常費用}(\text{営業費用}+\text{営業外費用})} \times 100$ | 118.37 | 120.34 | 117.50 | 118.13 | 118.74 |
| 営業収支比率(%) | $\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{営業費用}-\text{受託工事費}} \times 100$ | 108.01 | 109.07 | 106.60 | 95.42 | 109.01 |
| 経常損失比率(%) | $\frac{\text{経常損失}(\text{経常収益}-\text{経常費用})}{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}} \times 100$ | - | - | - | - | - |
| 累積欠損金比率(%) | $\frac{\text{累積欠損金}}{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}} \times 100$ | - | - | - | - | - |
| 不良債務比率(%) | $\frac{\text{流動負債}-(\text{流動資産}-\text{翌年度繰越財源})}{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}} \times 100$ | △ 112.04 | △ 125.32 | △ 132.43 | △ 150.74 | △ 136.32 |
| 5 費用性に関する分析 | | 29年度 | 30年度 | 令和元年度 | 2年度 | 3年度 |
| 企業債元金償還金対 給水収益比率(%) | $\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{給水収益}} \times 100$ | 21.95 | 22.90 | 24.60 | 29.32 | 26.51 |
| 企業債利息償還金対 給水収益比率(%) | $\frac{\text{企業債利息}}{\text{給水収益}} \times 100$ | 7.88 | 7.37 | 7.03 | 8.57 | 6.02 |
| 企業債元利償還金対 給水収益比率(%) | $\frac{\text{建設改良のための企業債元利償還金}}{\text{給水収益}} \times 100$ | 29.83 | 30.27 | 31.63 | 37.89 | 32.53 |
| 減価償却費対 給水収益比率(%) | $\frac{\text{減価償却費}}{\text{給水収益}} \times 100$ | 39.85 | 39.62 | 40.36 | 46.32 | 40.84 |
| 職員給与費対 給水収益比率(%) | $\frac{\text{職員給与費}(\text{受託工事費に係る} \\ \text{給与費及び児童手当を除く})}{\text{給水収益}} \times 100$ | 6.96 | 8.67 | 8.89 | 9.64 | 7.82 |
| 企業債元金償還金対 減価償却額比率(%) | $\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$ | 55.08 | 57.80 | 60.96 | 63.31 | 64.91 |

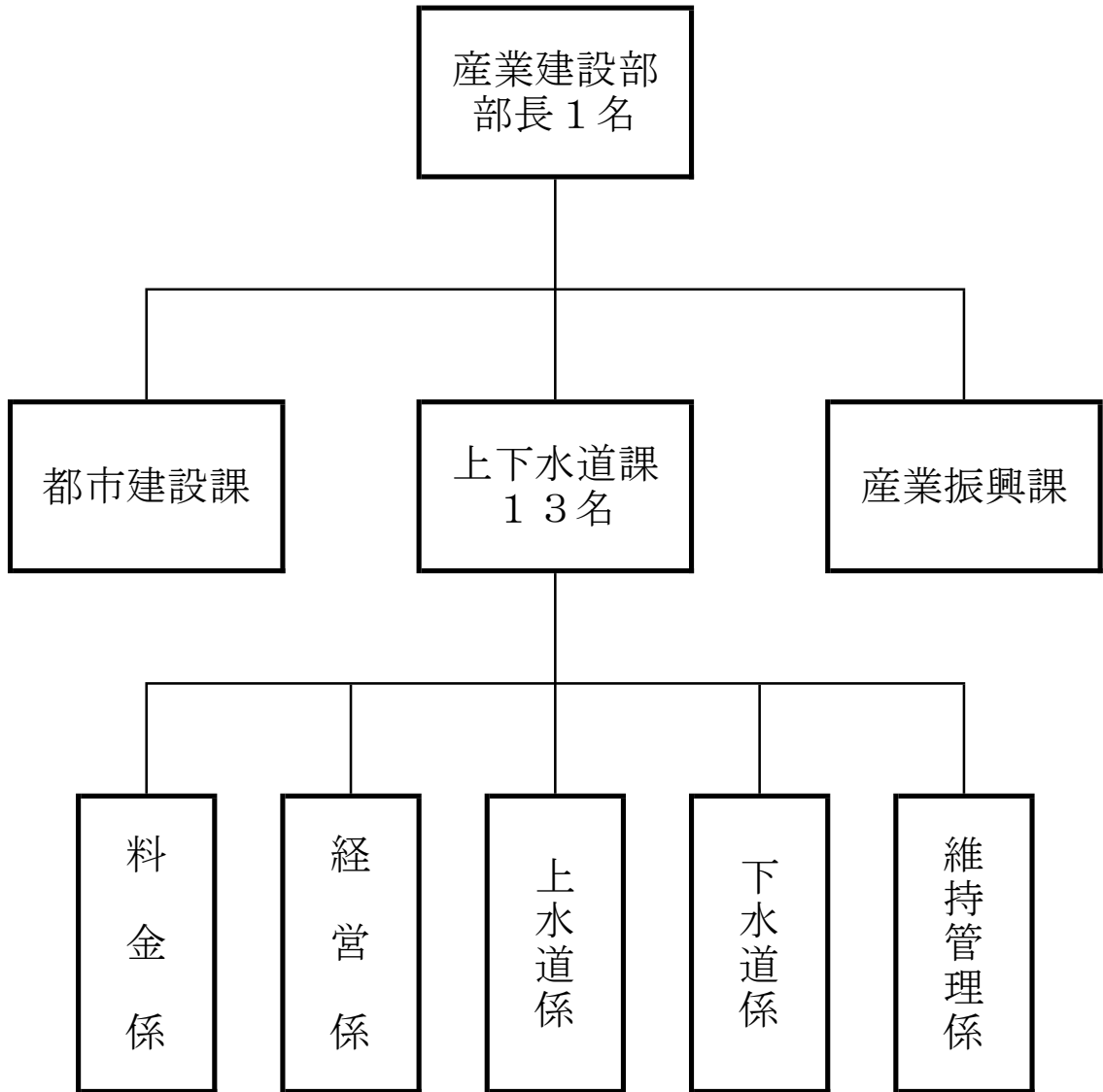
VII 機 構 ・ 職 制

1 機 構 ・ 職 制

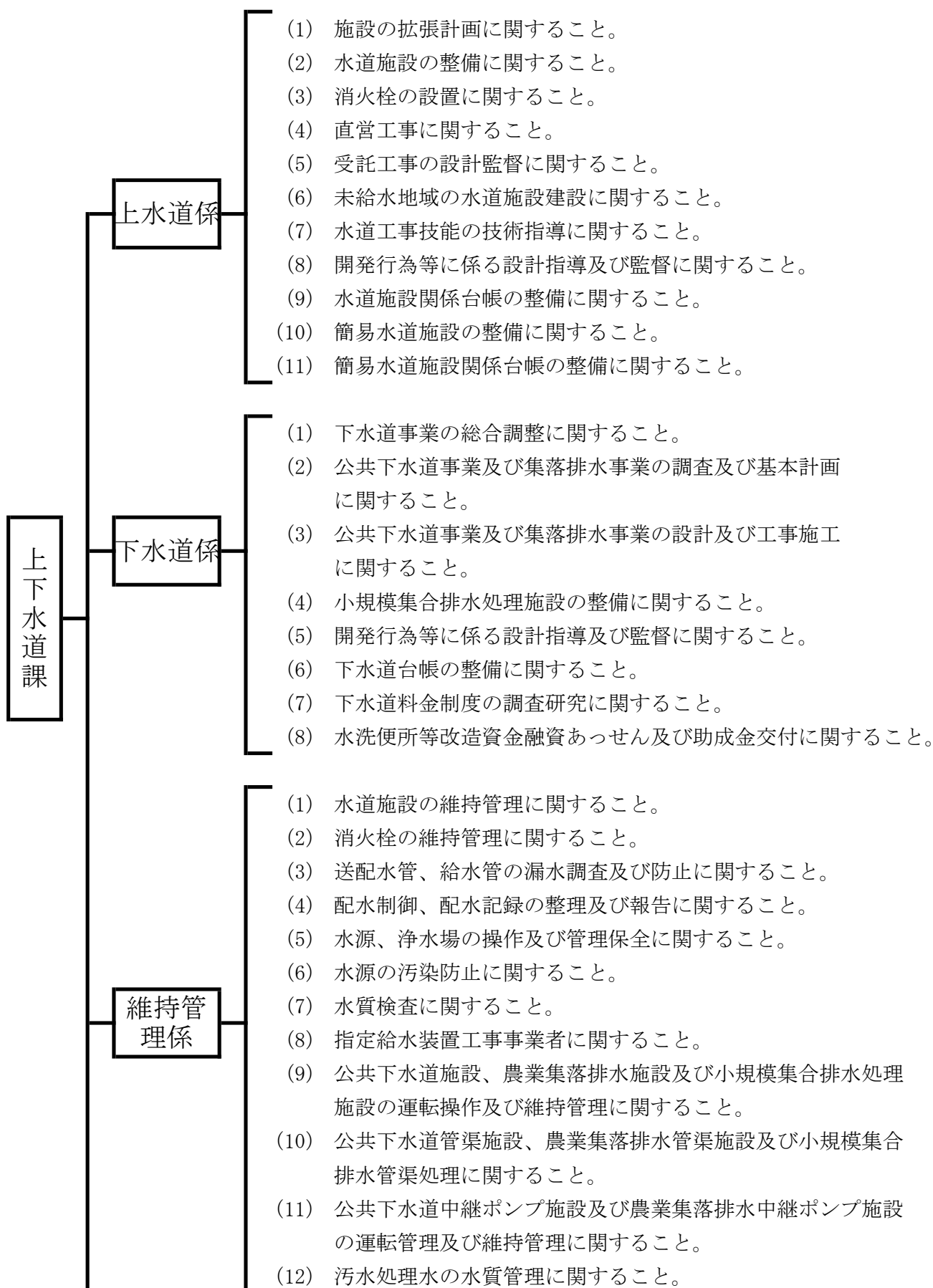
2 事 務 分 掌

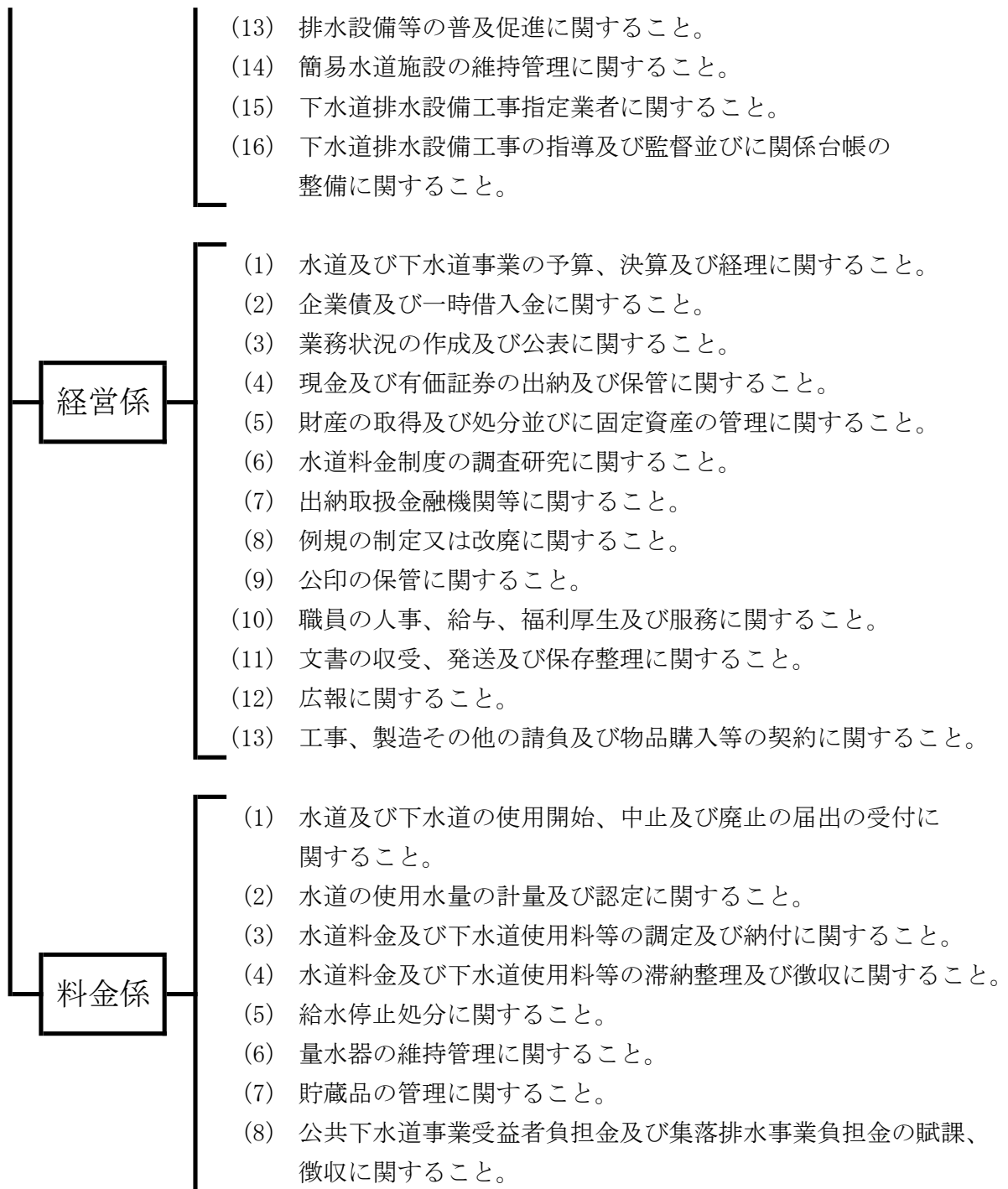
1 機 構・職 制

(令和4. 4. 1現在)



2 事務分掌





VIII 簡 易 水 道

1 施 設

2 簡 易 水 道 料 金

3 簡 易 水 道 加 入 分 担 金

4 簡 易 水 道 事 業 特 別 会 計 決 算

1 施設

| | 施設名 | 竣工年月 | 計画給水人口 | 計画一日平均給水量 | 計画一日最大給水量 | 原水の種別 | 取水能力 | 配水方式 | 事業名 | 事業費 |
|------|----------|--------------|----------|------------------------|------------------------|-------|------------------------|------|--------|-------------|
| 簡易水道 | 上河合区簡易水道 | 昭和32年 3月 | 人 510 | m ³ 51.0 | m ³ 76.5 | 湧水 | m ³ 76.5 | 自然流下 | 簡易水道事業 | 千円 2,140 |
| | 木窪区簡易水道 | 昭和51年 10月 | 182 | 18.2 | 36.4 | 〃 | 36.4 | 〃 | 〃 | 26,698 |
| | 上大田区簡易水道 | 平成元年 3月 | 279 | 53.01 | 69.75 | 表流水 | 69.75 | 〃 | 〃 | 82,482 |

2 簡易水道料金

| 地区 | 口径 | 料金 | | | |
|------|------|------------------|------|--------|----------------------|
| | | 基本水量 | 基本料金 | 量水器使用料 | 超過料金 |
| 上河合区 | 13mm | 10m ³ | 300円 | 100円 | 1m ³ 100円 |
| | 20mm | 10m ³ | 600円 | 200円 | |
| | 25mm | 10m ³ | 900円 | 220円 | |

| 地区 | 口径 | 料金 | | | |
|-----|-----|------------------|------|--------|---------------------|
| | | 基本水量 | 基本料金 | 量水器使用料 | 超過料金 |
| 木窪区 | 専用栓 | 10m ³ | 700円 | 100円 | 1m ³ 70円 |

| 地区 | 口径 | 料金 | | | |
|------|------|------------------|--------|--------|----------------------|
| | | 基本水量 | 基本料金 | 量水器使用料 | 超過料金 |
| 上大田区 | 13mm | 10m ³ | 1,100円 | 100円 | 1m ³ 100円 |
| | 20mm | 10m ³ | 2,200円 | 200円 | |

3 簡易水道加入分担金

| 区分 | 給水管の口径 | 加入分担金 |
|------|---------|----------|
| 上河合区 | 呼び径区分なし | 30,000円 |
| 木窪区 | 〃 | 50,000円 |
| 上大田区 | 〃 | 740,000円 |

料金改定：平成23年4月1日
(令和4年4月1日現在)

4 簡易水道事業特別会計決算

収 入

(単位：円)

| 科目 年度 | 事業収入 | | | 財産運用 収 入 | 繰 入 金 | 繰 越 金 | 諸 収 入 | 国庫補助金 | 町 債 | 寄附金 | 計 |
|----------|-------|-------------|----------------|-------------|-----------|-----------|-------|-------|-----|-----|-----------|
| | 分 担 金 | 消火施設 負担金 | 使 用 料 手 数 料 | | | | | | | | |
| 29年度 | — | 170,000 | 2,160,660 | 57,790 | 1,109,000 | 294,437 | — | — | — | — | 3,791,887 |
| 30年度 | — | 170,000 | 2,052,090 | 252,221 | 1,414,200 | 547,101 | — | — | — | — | 4,435,612 |
| 令和元年度 | — | 170,000 | 1,945,010 | 160,723 | 2,436,834 | 542,774 | — | — | — | — | 5,255,341 |
| 2年度 | — | 170,000 | 1,498,390 | 11,461 | 599,739 | 1,069,065 | — | — | — | — | 3,348,655 |
| 3年度 | — | 170,000 | 1,549,120 | 16,539 | 891,000 | 816,813 | — | — | — | — | 3,443,472 |

支 出

(単位：円)

| 科目 年度 | 一般管理費 | 水道管理費 | 工 事 費 | 公 債 費 | | 基金積立金 | 計 |
|----------|---------|---------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|
| | | | | 元 金 | 利 子 | | |
| 29年度 | 756,802 | 349,227 | 432,000 | 1,245,659 | 108,871 | 352,227 | 3,244,786 |
| 30年度 | 763,744 | 338,042 | 637,200 | 1,306,805 | 47,725 | 799,322 | 3,892,838 |
| 令和元年度 | 767,508 | 314,631 | 2,400,640 | — | — | 703,497 | 4,186,276 |
| 2年度 | 841,215 | 561,351 | 0 | — | — | 1,129,276 | 2,531,842 |
| 3年度 | 680,490 | 997,000 | 0 | — | — | 833,352 | 2,510,842 |

IX その他の水道

1 その他の施設

1 その他の施設

| 施設名 | 竣工年月 | 計画 給水人口 | 計画一日 平均給水量 | 計画一日 最大給水量 | 原水の 種別 | 取水能力 | 配水方式 | 事業名 | 事業費 |
|----------------------|--------------|------------|-------------------------|-------------------------|-----------|----------------------------|------|------------------|--------------|
| 常德地区 営農飲雑用水施設 | 昭和57年 12月 | 人 54 | m ³ 13.60 | m ³ 18.18 | 湧水 | m ³ /日 20.00 | 自然流下 | 農村総合整備 モデル事業 | 千円 18,100 |
| 瓜生地区 営農飲雑用水施設 | 昭和60年 3月 | 95 | 23.30 | 31.09 | 表流水 | 34.20 | 〃 | 〃 | 47,230 |
| 南横根地区 簡易給水施設 | 昭和61年 3月 | 48 | 7.20 | 9.60 | 湧水 | 12.50 | 〃 | 農村地域 定住促進事業 | 18,000 |
| 牛首地区 営農飲雑用水施設 | 昭和61年 6月 | 95 | 21.80 | 29.07 | 〃 | 31.60 | 〃 | 農村総合整備 モデル事業 | 33,000 |
| 舟尾地区 簡易給水施設 | 平成2年 3月 | 47 | 7.05 | 9.40 | 〃 | 19.40 | 〃 | 農村地域 定住促進事業 | 26,000 |
| 俱利伽羅地区 簡易給水施設 | 平成8年 3月 | 65 | 13.00 | 16.25 | 地下水 | 43.00 | 〃 | 農村活性化 定住圏創造事業 | 71,600 |
| 菩提寺地区用水施設 | 平成16年 3月 | 26 | 5.20 | 6.50 | 表流水 | 7.20 | 〃 | 林業地域 総合整備事業 | 81,442 |
| 相窪・朝日畑地区 営農飲雑用水施設 | 平成22年 3月 | 60 | 23.60 | 30.20 | 地下水 | 43.20 | 〃 | 中山間地域 総合整備事業 | 182,075 |

| | | | | | | | | | |
|-----------------|-------------|--|--|--|------|--|--|--|--|
| 下河合区 飲用水供給施設 | 昭和48年 ごろ | | | | 湧水 | | | | |
| 北横根区 飲用水供給施設 | 平成7年 12月 | | | | 集水井戸 | | | | |
| 大窪区 自家水道 | 不明 | | | | 湧水 | | | | |

※下河合区、北横根区、大窪区については、給水施設等を区独自で建設・維持管理しているため詳細については不明